

第93回早慶對抗陸上競技会



この受信精度が
SEIKO

ASTRON



SEIKO



2017. 9.17 @ Keio Univ.



主催：慶應義塾体育会競走部
早稲田大学競走部

運営協力：横浜市陸上競技協会
特別協賛：セイコーホールディングス株式会社

第93回 早慶対抗陸上競技会

期 日 2017年9月17日(日)
 会 場 慶應義塾大学日吉陸上競技場
 主 催 慶應義塾體育會競走部
 早稲田大学競走部
 運営協力 神奈川陸上競技協会
 横浜市陸上競技協会
 特別協賛 セイコーHD株式会社

開会式・閉会式次第

開会式

- ◆ 開会宣言
- ◆ 優勝杯返還
- ◆ 大会会長挨拶
- ◆ 審判長注意
- ◆ 主将交歓

閉会式

- ◆ 成績発表
- ◆ 優勝杯授与
- ◆ 大会副会長挨拶
- ◆ 審判長講評
- ◆ 閉会宣言

プログラム目次

| 頁 | 項目 |
|----|--------------|
| 2 | 大会役員・地図 |
| 3 | 競技注意事項 |
| 4 | 挨拶文 |
| 6 | 校歌 |
| 8 | 戦績表 |
| 9 | 早慶戦で出た日本記録 |
| 10 | 部員紹介 |
| 20 | 早慶戦の歴史 |
| 22 | タイムテーブル |
| 23 | 対抗選手一覧 |
| 34 | 得点表 |
| 35 | グラウンドコンディション |
| 36 | OP選手一覧 |
| 40 | 両校大学記録 |
| 42 | 主将・主務インタビュー |
| 32 | 座談会 |
| 43 | 学校紹介 |
| 43 | 合宿所紹介 |
| 51 | 早慶戦歴代記録 |

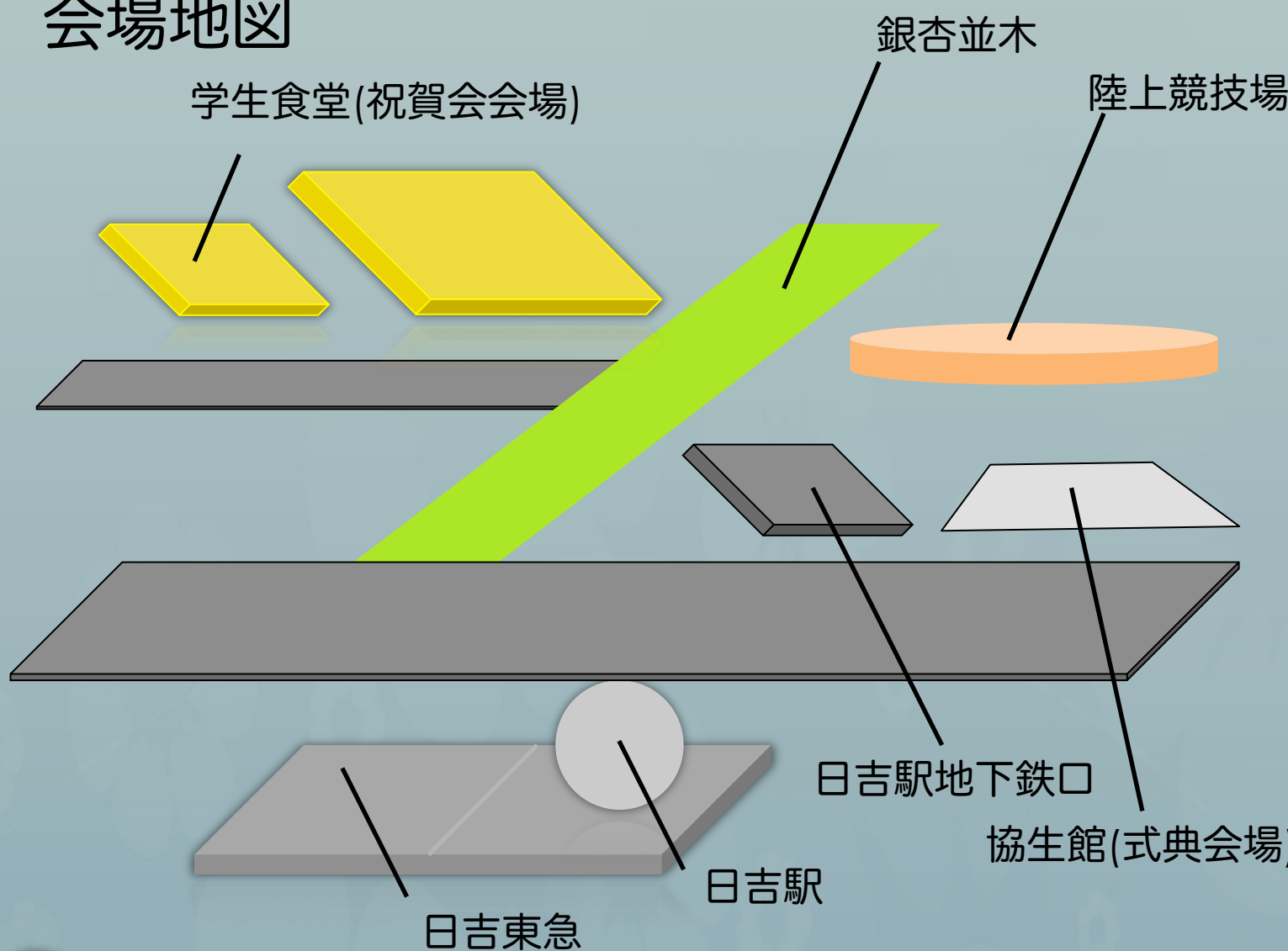
競技順序

| トラック | | フィールド |
|--------------|-------|--------------------------|
| 開会式 | 9:00 | 棒高跳・走高跳・円盤投 (対抗・OP同時) |
| OP400m (1組) | 9:15 | |
| 対抗400m | 9:25 | |
| 対抗110mH | 10:00 | |
| OP100m | 10:15 | |
| 対抗100m | 10:45 | |
| 応援指導 | 11:00 | |
| かけっこ教室 | 11:30 | 走幅跳・やり投 (対抗・OP同時) |
| | 12:00 | |
| OP1500m (1組) | 12:35 | |
| 対抗1500m | 12:55 | |
| OP女子4x400mR | 13:20 | |
| 対抗4×200mR | 13:30 | |
| 閉会式 | 13:50 | 閉会式 |

大会役員・競技役員

| | | | | | | | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|---|---------------|------------|---------|---------|-------------------------------------|--------------------|
| | 会副委 幹 | 会 | 長長員 事 | 河藤鈴 磯加田 | 添本木 賀中 | 浩岳 繁見 康 | 健志生 雄晴翼 | 鈴木 田 | 木村 村 | 阜 平優 | |
| 総 審 判 | 務 長 | 加 寺 | 賀 田 | 見 富美 | 康 美雄 | 晴 雄 | 監 周 | 回 記 | 録 員 | 大村康一 大川昭春 芳 | 高草木千里 紙透富夫 定 |
| アナウンサー | 重 | 谷 | 寿 | 克 | ス タ ー タ ー 兼 リ コ ー ラ ー | | | | | 田口清 山路良男 | |
| 風力計測員 | 佐 井 古 | 藤 上 賀 | 政 欣 容 | 廣 也 介 | 跳 躍 審 判 員 兼 投 擲 審 判 員 | | | | | 望月英雄 七澤英次 佐藤健介 宮川勝治 浅海聡 | |

会場地図



競技注意事項

1. 本大会は2017年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会申し合わせ事項により実施する。
2. 対抗種目の招集は各競技場所において、15～10分前に、ナンバーカードの付いたユニフォームを着用した状態で、最終コールを行う。
3. 招集完了時刻に遅れた競技者は当該種目を棄権したものとする。他の種目と兼ねて出場する者は必ずその旨を競技者係に申し出て、確認を受けること。オープン種目は競技開始60分前までに招集除にて1次コールを行い、15分から10分前までに競技場所にて招集完了とする。
4. 対抗種目は両校プログラム記載、各種目5名の内リレーを除き3名まで出場する。
5. 対抗種目は個人・リレーともに対抗のオーダーは競技開始60分前に本部への用紙提出をもって完了とする。
6. 競走競技のレーン順は両校の話し合いにて決定する。
7. 対抗・オープンともにトラック種目における不正スタートは1回で失格とする。
8. フィールド種目は全員3回の試技を行い、ベスト4を選びさらに3回の試技を行う。OP種目については全員3回の試技で終了する。なお、練習は全員2回とする。
9. フィールド種目において4回目以降の試技順はプログラム記載順とする。
10. この大会に使用する器具は、両校の話し合いによってこれを決める。
11. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は選手の話し合いによってこれを決める。
12. ナンバーカードについて
 - ・ナンバーカードはプログラム記載のナンバーを使用すること。
 - ・腰ナンバーは競技者係からレーンナンバーを配布する。
 - ・ナンバーカードはユニフォームの胸部・背部に確実に付けること。
 - ・跳躍種目に出場する選手についてはどちらかのみで良い
13. 得点は1位3点・2位2点・3位1点とする。ただしリレーは1位3点のみとする。

その他のことは両校の話し合いによって行う。

なおそれでも結論が出ない場合は競技上は審判長、運営上は大会会長の規定による。

両校監督ご挨拶



早稲田大学競走部監督
磯 繁雄

慶応義塾体育会競走部の創部100周年おめでとうございます。今年の早慶戦は93回をむかえます。両校にとって「早慶戦」は、対抗と共に学生の歴史や思い出の積み重なった大会といえます。私も、同期であった慶応主将・主務と30数年ぶりに一献交えたばかりです。当然、当時の学生時代の出来ごとや事実解釈の背景等を話せたことは、まさに早慶戦のOBでよかった！と感じたものです。対抗戦であるにもかかわらず、そのように感じさせるのが両校のOBでしょう。近年の学生スポーツは、受験者数の減少や教育の多様化に伴い、様々な入試方式による学生のタイプの違う集団になりつつあります。このため、所属する大学に対する愛校心の薄れも感じることがあります。

しかし、4年間の学生生活は多様な入試による多様なタイプが「早稲田」または「慶応」らしく集約されることも事実です。さらに、グローバル化の波は両校に直接受けるだけでなく、リードすることが求められ所属大学の国際的、社会的位置づけを実感するものです。学生の中には、国際大会等の遠征が多くなることにより「早慶戦」といった2校対抗の意義を軽視するものも存在します。この点は、過去にも多く存在したことでしょう。しかし、OBとして学生スポーツを振り返ると両校の対抗戦の勝敗よりも共に戦い、共に食事・練習をした経験はその後の人生に様々な関係を生むものです。

この「早慶戦」が単なる対抗戦ではなく、共に学生スポーツのリーダーとして牽引する両校部員であることを強く願うものです。やはり、「早慶戦」は試合だけでない何かを多く秘めたものであり、それを開花するのはOBとして社会人となった頃でしょう。この大会が、創部100年の歴史の継承と新風をふかせてもらえる大会になることを期待します。



慶應義塾大学競走部監督
鈴木 岳生

本日は第93回・早慶対校陸上競技会にご参集いただき、ありがとうございます。競走部の早慶戦は通常ホームアンドアウェーで開催され、本年は本来、早稲田のホーム開催となることから、本年が慶応競走部創部100周年に当たることから、早稲田大学競走部に特別なご配慮をいただき、昨年に引き続き慶応ホームの日吉グラウンドで開催させていただき運びとなりました。早稲田大学競走部ならびに関係各位には厚く御礼申し上げます。100周年記念式典・祝賀会と併せて開催させていただきこともでき、おかげさまで多くのOB・OGを含む関係者の応援をいただけた(?)ことに、選手始め部員一同、深く感謝しております。「勝負は時の運」とは言うものの、チャンピオンスポーツを志向する競走部の目指すのは常に目の前の相手に打ち勝ち、勝利することです。このホームの利を生かして勝利に向かって全力を尽くしますので、ご声援のほど、よろしく願います。

早慶戦は、両校関係者間のみならず、大学スポーツにおける『宿命のライバル』対決と称され、時にスター選手の登場により世間の耳目を集めるイベントでもあります。しかしながら、こと競走部早慶戦を戦績的に見ると、慶応の19勝71敗と大きく負け越しており、『宿命のライバル』を名乗るには若干肩身の狭い思いを感じざるを得ません。スペインサッカーのリアル・マドリッドとバルセロナのように、長きに亘り真に実力伯仲するライバル足りうるよう、また日本陸上界を代表する強豪チームであり続けるため、両校が切磋琢磨することを切に願います。特に慶応はより一層の努力が必要です。本早慶戦を戦績拮抗に向けたスタートにしたいと考えます。

両校部長ご挨拶



慶應義塾体育會競走部部長
河添 健
陸上競技に思うこと

誰が日本人初の9秒台を出すかで陸上界の注目も高まり嬉しい限りですが、そもそも10秒00と9秒99の間に壁があるわけではなく、昨今の記録更新をみれば、達成はまさに時間の問題です。しかし100m走の人間の限界となると諸説あり難しい問題です。9秒50が限界との説が有力でしたが、ウサイン・ボルトが9秒40も可能と発言し、にわかに関界を見直す動きとなりました。ところがボルトが引退となり、ますます混沌です。そもそも最高速度とそこへの加速の視点からボルトのような長身選手は短距離に向かなかつたはずでは。スライド走法か、それともピッチ走法か。要は背が高い人が大きな歩幅で走り、歩数を増やすに尽きるのでしょうか、この両者が得てして相反します。最高の歩数(46歩)のベン・ジョンソンが、最長の歩幅(2.47m)のクリストフ・ルメートルのように走れば、9秒79は8秒62となります。さらに悩ましいのはスタート時の反応速度です。0.1秒以内ならばフライングですが、0.1秒はあくまで1つの理論値です。一説には0.085秒との理論値もあります。0.01秒の世界となれば、トラックの状態や天候(風・気温・気圧・湿度)など様々な要因が絡み、やはり人間の限界を決めるのは難しい問題です。さて2020年の東京オリンピック。大いなる成功を期待していますが、コンパクトな大会はいずこに。4年に一度のイベントも、プロスポーツの日程やテレビ放映の問題で、夏の開催が恒常化するのも困ったものです。財政負担が大会を左右し、商業化や過剰なナショナリズムは本来の憲章とはかけ離れています。グローバル化の中、IOCのガバナンスや1国1都市1期間開催などの従来への在り方を見直す時期なのかもしれません。第93回早慶対抗陸上競技大会。学生のスポーツはアマチュアスポーツの原点です。我々は真摯に向かい合い、対抗し、友好を深めましょう。



早稲田大学競走部部長
藤本 浩志
第93回早慶対抗陸上競技会に寄せて

本年3月に本学教授を定年退職された野嶋栄一郎前部長の後任として、4月から部長を務めることになりました。よろしくお願いたします。前部長は2004年から13年間に渡って部長を務められました。私の場合は未だ半年にも満たず前部長のようにはいきませんが、伝統ある組織に何かの貢献ができるよう微力ながら尽力いたします。さて慶應義塾体育会のwebサイトを拝見し、本年が慶應義塾体育会の創立125周年という記念すべき年であることを知りました。併せてその中の歴史のページには、1917年5・6月頃に競走部が体育会に加入されたとの記載があり、競走部にとってちょうど100年が経過した節目の時期に当たることを知りました。心からお喜び申し上げます。早慶両大学に対しては私学の両雄といった呼び方があるようですが、私自身も早稲田大学の学生の頃から、慶應義塾大学に対してはライバル校という認識はありました。しかし所謂『敵』という意味合いとは少々異なり、互いに信頼して連携できる良き仲間であり友人というイメージが強かったです。前部長と同様、私自身も陸上競技の経験はありませんし、部員として早稲田大学の名前を背負い、強い帰属意識を持って他大学や他機関と人たちと関わった経験はありません。強いて類する例をあげれば、大学院生として学会等での研究発表がそういった機会でした。当時、私の指導教授と大変親しく、学会でいつも一緒だった先生のお一人が慶應義塾大学の先生でした。研究室の学生同士も仲間のような関係ができ、その頃からの友人達とは、今でも信頼できる仕事仲間として関係が続いています。当時から互いに認め合える関係だったということなのでしょう。限定的な個人的経験の範囲ではありますが、私にとって『早慶』とは、数ある大学との関係の中でもこのように少しばかり特別な存在です。この早慶対抗陸上競技会は、陸上競技のルールに則った対抗戦であり、勝利を目指してチームとして競い合う場ですので、現役の部員諸君は日頃の練習の成果を十二分に発揮してもらいたいと願います。その上で、勝負への拘りも大事ですが、特別な関係のこの両大学が、今後も学生スポーツとしての陸上競技を一緒に担っていけるよう、連携し切磋琢磨して互いに大きく発展していけることを願ってやみません。

両校の校歌・応援歌

早稲田大学 校歌

1. 都の西北 早稲田の森に
聳ゆる薨は われらが母校
われらが日ごろの 抱負を知るや
進取の精神 学の独立
現世を忘れぬ 久遠の理想
かがやくわれらが 行手を見よや
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ
2. 東西古今の 文化のうしほ
一つに渦巻く 大島国の
大なる使命を 担ひて立てる
われらが行手は 窮り知らず
やがても久遠の 理想の影は
あまねく天下に 輝き布かん
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ
3. あれ見よかしこの 常磐の森は
心のふるさと われらが母校
集り散じて 人は変れど
仰ぐは同じき 理想の光
いざ声そるへて 空もとどろに
われらが母校の 名をばたたへん
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ

紺碧の空

- 一、
紺碧の空 仰ぐ日輪
光輝あまねき 伝統のもと
すぐりし精鋭 闘志は燃えて
理想の王座を占むる者 われ等
早稲田 早稲田
覇者 覇者 早稲田
- 二、
青春の時 望む栄光
威力敵無き 精華の誇
見よこの陣頭 歓喜あふれて
理想の王座を占むる者 われ等
早稲田 早稲田
覇者 覇者 早稲田

塾歌

- 一、
見よ 風に鳴るわが旗を
新潮寄するあかつきの 嵐の中にはためきて
文化の護りたからかに 貫き樹てし誇りあり
樹てんかな この旗を 強く雄々しく樹てんか
な
あゝわが義塾 慶應 慶應 慶應
- 二、
往け 涯なきこの道を
究めていよゝ遠くとも わが手に執れる炬火は
叡智の光あきらかに ゆくて正しく照らすなり
往かんかな この道を 遠く遙く往かんかな
あゝわが義塾 慶應 慶應 慶應
- 三、
起て 日はめぐる丘の上
春秋ふかめ揺ぎなき 学びの城を承け嗣ぎて
執る筆かざすわが額の 徽章の誉世に布かん
生きんかな この丘に 高く新たに生きんかな
あゝわが義塾 慶應 慶應 慶應

若き血

若き血に燃ゆる者 光輝みてる我等
希望の明星仰ぎて此処に
勝利に進む我が力 常に新し
見よ精鋭の集う処 烈日の意気高らかに
遮る雲なきを
慶應 慶應 陸の王者 慶應

丘の上

丘の上には 空が青いよ
ぎんなんに鳥は 歌うよ 歌うよ
ああ 美しいわれらの庭に
知識の花を 摘みとろう

窓を開けば 海が見えるよ
ほがらかに風は 渡るよ 渡るよ
ああ 嚙唳(りゅうりょう)と理想のラップを
あなたの空に 吹き鳴らそう

新しい時代(よ)の 鐘がひびくよ
若人(わかびと)の胸は 躍るよ 躍るよ
ああ 華やかに若き命を
声張りあげて 歌おうよ



世界で貴金属を考える会社です。



あなたの暮らすいつもの街で、世界のどこかで。
 私たち田中貴金属は、貴金属の可能性をつくる会社です。
 自動車や半導体など、いつもの毎日に欠かせない産業製品たち。
 その素材や部品を供給したり、貴金属資産や貴金属ジュエリーを通じて、
 みなさんの豊かな生活をお手伝いしています。
 貴金属のプロフェッショナルとして、貴金属にできる
 すべてのことを追求し、明日をいまよりもっと輝かせたい。
 私たちは、田中貴金属です。



【産業用貴金属】

現代社会の様々な分野で最先端テクノロジーを支える貴金属材料の開発・供給を行っています。



【貴金属ジュエリー】

確かな品質の貴金属ジュエリーを通し、装飾品としての貴金属の魅力を追っています。



【貴金属資産】

資産としての貴金属地金売買を行っています。ロンドン地金市場協会の公認審査会社です。



田中貴金属は、
 日本障がい者スポーツ協会を応援しています。

早慶戦歴代戦績 K-W : 19- 71 (2ノ一ゲーム)

| | K | W | 会場 | 優勝校 | | K | W | 会場 | 優勝校 |
|--------|--------------|--------|---------|-----|--------|--------------|--------|------|-----|
| 第 1 回 | 29 1/6 ○ - ● | 27 5/6 | 早高 | 慶應 | 第 47 回 | 11 ● - ○ | 46 | 世田谷 | 早稲田 |
| 第 2 回 | 30 1/2 ○ - ● | 26 1/2 | 早高 | 慶應 | 第 48 回 | 14 1/2 ● - ○ | 42 1/2 | 世田谷 | 早稲田 |
| 第 3 回 | 27 ● - ○ | 30 | 神宮 | 早稲田 | 第 49 回 | 17 1/2 ● - ○ | 39 1/2 | 等々力 | 早稲田 |
| 第 4 回 | 20 ● - ○ | 36 | 神宮 | 早稲田 | 第 50 回 | 23 ● - ○ | 34 | 国立 | 早稲田 |
| 第 5 回 | 15 ● - ○ | 42 | 神宮 | 早稲田 | 第 51 回 | 30 ○ - ● | 27 | 国立 | 慶應 |
| 第 6 回 | 9 1/2 ● - ○ | 47 1/2 | 神宮 | 早稲田 | 第 52 回 | 20 ● - ○ | 37 | 日吉 | 早稲田 |
| 第 7 回 | 23 ● - ○ | 34 | 神宮 | 早稲田 | 第 53 回 | 10 ● - ○ | 47 | 国立 | 早稲田 |
| 第 8 回 | 23 ● - ○ | 34 | 神宮 | 早稲田 | 第 54 回 | 19 ● - ○ | 38 | 国立 | 早稲田 |
| 第 9 回 | 28 ● - ○ | 29 | 神宮 | 早稲田 | 第 55 回 | 23 ● - ○ | 34 | 国立 | 早稲田 |
| 第 10 回 | 21 ● - ○ | 36 | 神宮 | 早稲田 | 第 56 回 | 16 ● - ○ | 41 | 国立 | 早稲田 |
| 第 11 回 | 17 ● - ○ | 40 | 神宮 | 早稲田 | 第 57 回 | 17 ● - ○ | 40 | 国立 | 早稲田 |
| 第 12 回 | 15 ● - ○ | 40 | 神宮 | 早稲田 | 第 58 回 | 22 ● - ○ | 35 | 国立 | 早稲田 |
| 第 13 回 | 15 ● - ○ | 42 | 神宮 | 早稲田 | 第 59 回 | 11 ● - ○ | 46 | 国立 | 早稲田 |
| 第 14 回 | 24 ● - ○ | 33 | 神宮 | 早稲田 | 第 60 回 | 12 ● - ○ | 45 | 国立 | 早稲田 |
| 第 15 回 | 27 ● - ○ | 30 | 神宮 | 早稲田 | 第 61 回 | 25 ● - ○ | 32 | 国立 | 早稲田 |
| 第 16 回 | 25 ● - ○ | 32 | 神宮 | 早稲田 | 第 62 回 | 33 ○ - ● | 24 | 国立 | 慶應 |
| 第 17 回 | 25 ● - ○ | 32 | 神宮 | 早稲田 | 第 63 回 | 32 1/2 ○ - ● | 24 1/2 | 国立 | 慶應 |
| 第 18 回 | 23 ● - ○ | 34 | 神宮 | 早稲田 | 第 64 回 | 26 ● - ○ | 31 | 国立 | 早稲田 |
| 第 19 回 | 16 ● - ○ | 41 | 神宮 | 早稲田 | 第 65 回 | 23 ● - ○ | 34 | 国立 | 早稲田 |
| 第 20 回 | 27 ● - ○ | 30 | 神宮 | 早稲田 | 第 66 回 | 27 ● - ○ | 29 | 大井 | 早稲田 |
| 第 21 回 | 27 ● - ○ | 30 | 日吉 | 早稲田 | 第 67 回 | 32 1/3 ○ - ● | 24 2/3 | 平塚 | 慶應 |
| 第 22 回 | 38 ○ - ● | 19 | ナイル・ニッパ | 慶應 | 第 68 回 | 31 ○ - ● | 25 | 駒沢 | 慶應 |
| 第 23 回 | 35 ○ - ● | 34 | ナイル・ニッパ | 慶應 | 第 69 回 | 30 ○ - ● | 26 | 駒沢 | 慶應 |
| 第 24 回 | 16 1/2 ● - ○ | 40 1/2 | ナイル・ニッパ | 早稲田 | 第 70 回 | 35 ○ - ● | 22 | 駒沢 | 慶應 |
| 第 25 回 | - | | 武蔵野 | ノケム | 第 71 回 | 22 ● - ○ | 34 | 所沢 | 早稲田 |
| 第 26 回 | - | | 神宮 | ノケム | 第 72 回 | 20 ● - ○ | 36 | 駒沢 | 早稲田 |
| 第 27 回 | 25 1/3 ● - ○ | 31 2/3 | 神宮 | 早稲田 | 第 73 回 | 25 ● - ○ | 29 | 所沢 | 早稲田 |
| 第 28 回 | 20 1/2 ● - ○ | 36 1/2 | 神宮 | 早稲田 | 第 74 回 | 24 ● - ○ | 33 | 駒沢 | 早稲田 |
| 第 29 回 | 32 ○ - ● | 25 | 神宮 | 慶應 | 第 75 回 | 25 ● - ○ | 32 | 大井 | 早稲田 |
| 第 30 回 | 28 ● - ○ | 29 | 神宮 | 早稲田 | 第 76 回 | 27 ● - ○ | 30 | 大井 | 早稲田 |
| 第 31 回 | 33 ○ - ● | 24 | 神宮 | 慶應 | 第 77 回 | 23 1/3 ● - ○ | 32 2/3 | 所沢 | 早稲田 |
| 第 32 回 | 32 1/2 ○ - ● | 24 1/2 | 神宮 | 慶應 | 第 78 回 | 13 1/2 ● - ○ | 43 1/2 | 横浜国際 | 早稲田 |
| 第 33 回 | 17 ● - ○ | 40 | 小田原 | 早稲田 | 第 79 回 | 13 ● - ○ | 44 | 所沢 | 早稲田 |
| 第 34 回 | 17 ● - ○ | 40 | 国立 | 早稲田 | 第 80 回 | 21 ● - ○ | 35 | 横浜国際 | 早稲田 |
| 第 35 回 | 16 1/2 ● - ○ | 40 1/2 | 国立 | 早稲田 | 第 81 回 | 13 1/2 ● - ○ | 43 1/2 | 所沢 | 早稲田 |
| 第 36 回 | 22 1/2 ● - ○ | 34 1/2 | 国立 | 早稲田 | 第 82 回 | 20 ● - ○ | 37 | 上柚木 | 早稲田 |
| 第 37 回 | 29 1/2 ○ - ● | 27 1/2 | 国立 | 慶應 | 第 83 回 | 12 1/2 ● - ○ | 44 1/2 | 所沢 | 早稲田 |
| 第 38 回 | 19 1/2 ● - ○ | 37 1/2 | 日吉 | 早稲田 | 第 84 回 | 23 ● - ○ | 34 | 日吉 | 早稲田 |
| 第 39 回 | 19 1/2 ● - ○ | 37 1/2 | 日吉 | 早稲田 | 第 85 回 | 21 ● - ○ | 36 | 所沢 | 早稲田 |
| 第 40 回 | 18 ● - ○ | 39 | 日吉 | 早稲田 | 第 86 回 | 20 ● - ○ | 37 | 日吉 | 早稲田 |
| 第 41 回 | 20 ● - ○ | 37 | 駒沢 | 早稲田 | 第 87 回 | 22 ● - ○ | 35 | 所沢 | 早稲田 |
| 第 42 回 | 17 1/2 ● - ○ | 39 1/2 | 国立 | 早稲田 | 第 88 回 | 17 ● - ○ | 40 | 日吉 | 早稲田 |
| 第 43 回 | 25 ● - ○ | 32 | 日吉 | 早稲田 | 第 89 回 | 27 ● - ○ | 30 | 所沢 | 早稲田 |
| 第 44 回 | 22 ● - ○ | 35 | 三ツ沢 | 早稲田 | 第 90 回 | 34 ○ - ● | 23 | 日吉 | 慶應 |
| 第 45 回 | 19 ● - ○ | 38 | 日吉 | 早稲田 | 第 91 回 | 35 1/2 ○ - ● | 21 1/2 | 所沢 | 慶應 |
| 第 46 回 | 29 1/2 ○ - ● | 27 1/2 | 世田谷 | 慶應 | 第 92 回 | 27 1/2 ● - ○ | 29 1/2 | 日吉 | 早稲田 |

早慶対抗陸上競技会で出た日本記録

| 回数 | 年 | 月 | 種目 | 氏名 | 記録 | 競技場 |
|-----|-------|--------|---------|------------------------|----------|--------|
| 2回 | 大正13年 | 6月8日 | 槍投 | 笠原寛(早) | 53米75 | 早高トラック |
| 3回 | 大正14年 | 6月21日 | 100米 | 中根毅(慶) | 11秒0 | 神宮競技場 |
| 3回 | 大正14年 | 6月21日 | 200米低障害 | 淀山亨(早) | 26秒0 | 神宮競技場 |
| 3回 | 大正14年 | 6月21日 | 棒高跳 | 森岡佐喜生(早) | 3米65 | 神宮競技場 |
| 4回 | 大正15年 | 9月24日 | 走高跳 | 織田幹雄(早) | 1米86A | 神宮競技場 |
| 5回 | 昭和2年 | 5月29日 | 走高跳 | 平岡進(慶) | 1米89A | 神宮競技場 |
| 6回 | 昭和3年 | 6月9日 | 槍投 | 住吉耕作(早) | 61米44 | 神宮競技場 |
| 7回 | 昭和4年 | 5月12日 | 走高跳 | 木村一夫(早) | 1米93 | 神宮競技場 |
| 8回 | 昭和5年 | 5月3日 | 400米 | 中島亥太郎(早) | 50秒0 | 神宮競技場 |
| 8回 | 昭和5年 | 5月3日 | 200米低障害 | 阿武巖夫(慶) | ○24秒3(直) | 神宮競技場 |
| 8回 | 昭和5年 | 5月3日 | 槍投 | 住吉耕作(早) | 64米35 | 神宮競技場 |
| 9回 | 昭和6年 | 5月10日 | 円盤投 | 板橋政次郎(慶) | 43米03 | 神宮競技場 |
| 10回 | 昭和7年 | 10月23日 | 400米 | 中島亥太郎(早) | ○49秒0 | 神宮競技場 |
| 10回 | 昭和7年 | 10月23日 | 800米競走 | 早稲田大学 (高野-窪田-張-中島) | 1分28秒4 | 神宮競技場 |
| 34回 | 昭和33年 | 9月7日 | 槍投 | 三木孝士(早) | 69米59 | 国立競技場 |
| 39回 | 昭和38年 | 7月21日 | 800米競走 | 早稲田大学 (和田-大工-箭内-飯島) | 1分27秒3 | 日吉競技場 |
| 41回 | 昭和40年 | 6月27日 | 800米競走 | 早稲田大学 (箭内-大工-坂井-飯島) | 1分25秒6 | 駒沢競技場 |
| 56回 | 昭和55年 | 9月15日 | 800米競走 | 早稲田大学 (山崎-品田-畑-板東) | 1分25秒2 | 国立競技場 |
| 84回 | 平成20年 | 9月12日 | 800米競走 | 早稲田大学 (江里口--木原-木村) | 1分22秒67 | 日吉競技場 |
| 89回 | 平成25年 | 9月22日 | 800米競走 | 早稲田大学 (木村-竹下-愛敬-永沼) | 1分22秒41 | 所沢競技場 |
| 90回 | 平成26年 | 9月14日 | 800米競走 | 早稲田大学 (橋元-竹下-愛敬-三原) | 1分22秒12 | 日吉競技場 |

慶 應 義 塾



主将兼短短ブロック長
小池 祐貴
総合政策学部 4
立命館慶祥 北海道



主務兼投擲ブロック長
加賀見 康晴
法学部 4
慶應義塾 神奈川



副将
上野 佑太
環境情報学部 4
西南学院 福岡



副将
三上 良英
環境情報学部 4
県立筑紫 福岡



副将兼女子主将
竹内 爽香
総合政策学部 4
浦和第一女子 埼玉



短長ブロック長
清水 友紀
総合政策 3
県立千葉東 千葉



中距離ブロック長
中谷 浩崇
理工学部 4
藤嶺学院藤沢 神奈川



長距離ブロック長
下川 唯布輝
環境情報学部 4
明石城西 兵庫



跳躍ブロック長
鈴木喜成
商学部 4
県立湘南 神奈川



堀内 隆仁
政策メディア研究科 M2
学芸大附属 東京



石塚 辰郎
政策メディア研究科 M1
逗子開成 神奈川



西谷 泰介
総合政策学部 4
麻布 東京



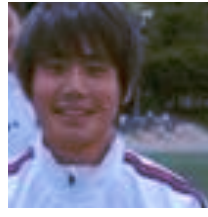
野村 直己
政策メディア研究科 M1
鴻南 山口



平沼 駿
政策メディア研究科 M1
拓大一高 埼玉



吉田直人
理工大学院 M1
暁星 東京



和田 佑太
理工大学院 M1
慶應義塾 神奈川



秋山 剛茂
理工学部 4
麻布 神奈川



内田 貴一
総合政策学部 4
暁星 東京



大木 康生
経済学部 4
慶應義塾志木 千葉



奥村 真輝
経済学部 4
慶應義塾



金子 拓史
商学部 4
逗子開成 神奈川



菊池 直輝
経済学部 4
慶應義塾 神奈川



小杉 岬生
環境情報学部 4
立教池袋 東京



近藤 竜馬
商学部 4
仙台第一 宮城



鮫島 卓臣
理工学部 4
青山学院 東京



塩津 和輝
環境情報学部 4
柏陽 神奈川



鈴木 華衣
法学部 4
湘南白百合



高木 一成
理工学部 4
慶應義塾志木 東京



高橋大輔
総合政策学部 4
城北 東京



永井 翔
法学部 4
慶應義塾志木 東京

體育會競走部

部 長 川添 健
 監 督 鈴木 岳生
 助 監 武田 薫
 関西 智之



中田 武志
 経済学部 4
 県立千葉東 千葉



中島 瑞樹
 理工学部 4
 飯田 長野



久野 祐輝
 商学部 4
 逗子開成 神奈川



廣川 尚哉
 環境情報 4
 県立高田 新潟



藤井 一樹
 法学部 4
 慶應義塾湘南藤沢 神奈川



前表 幸作
 経済学部 4
 慶應義塾 東京



前田 綾香
 総合政策学部 4
 都立西 東京



前田 峻登
 経済学部 4
 桐光学園 神奈川



増川 航太郎
 環境情報学部 4
 逗子開成 神奈川



松永 将吾
 法学部 4
 東大附属 東京



三澤 春歩
 経済学部 4
 都立青山 東京



水野 敬介
 理工学部 4
 県立一宮 愛知



森 慶太
 法学部 4
 慶應義塾 神奈川



山田 穂高
 薬学部 4
 県立稲毛 千葉



吉田 実加
 文学部 4
 女子学院



足立 梨沙
 文学部 3
 希望ヶ丘 神奈川



安保 慶亮
 経済学部 3
 慶應義塾 神奈川



池内 雅貴
 総合政策 3
 広島なぎさ 広島



石井 優也
 環境情報学部 3
 日大三高 東京



伊藤 丈晃
 総合政策 3
 県立福島 福島



岩船 佑希
 法学部 3
 成蹊 東京



岩間 清太郎
 理工学部 3
 慶應義塾 神奈川



小倉 亮介
 総合政策 3
 片山学園 富山



掛村 将寛
 商学部 3
 県立葉園台 千葉



カラザーズ圭菜ヴィヴィアン
 総合政策 3
 川崎市立橘 神奈川



木村 颯太郎
 環境情報学部 3
 浅野 神奈川



久保田 剛史
 理工学部 3
 県立金沢 神奈川



慶野 有輝
 経済学部 3
 慶應義塾湘南藤沢 神奈川



小林 兎太郎
 理工学部 3
 県立熊谷 埼玉



佐伯 拓海
 環境情報学部 3
 松本深志 長野

慶 應 義 塾



坂口 大仁
商学部 3
修道 広島



坂口 真子
文学部 3
山梨学院附属 静岡



重松 英憲
文学部 3
本郷 東京



田島 直人
総合政策学部 3
八千代松陰 千葉



千葉 亮
環境情報学部 3
国際基督教大学 東京



中條 春樹
環境情報学部 3
桜美林 神奈川



寺本 有佑
商学部 3
慶應義塾 神奈川



藤堂 真夕姫
経済学部 3
慶應義塾女子



富田 美月
商学部 3
県立徳山 山口



内藤 健太
経済学部 3
慶應義塾 神奈川



永田 駿斗
総合政策 3
県立諫早 長崎



永野 裕也
文学部 3
土佐 高知



中島 悠太
経済学部 3
県立浦和 埼玉



鳴釜 和佳子
法学部 3
渋谷教育学園渋谷 東京



根岸 祐太
経済学部 3
慶應義塾志木 埼玉



林 里穂
文学部 3
栄東



坂内 航也
理工学部 3
山手学院 神奈川



堀井 亮太
理工学部 3
都立町田 東京



前山 陽軌
環境情報学部 3
成田 千葉



松山 莉奈
法学部 3
慶應義塾女子



丸山 寛史
環境情報学部 3
栄東 埼玉



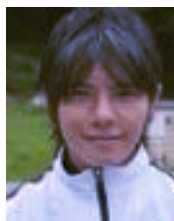
水口 拓
経済学部 3
帝京大学 東京



宮澤 英佑
法学部 3
慶應義塾 神奈川



宮下 瑞基
商学部 3
穎明館 東京



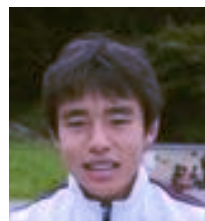
村上 敦貴
商学部 3
県立多摩



森 凪紗
環境情報学部 3
名城大附属 愛知



山田 龍
法学部 3
慶應義塾 神奈川



渡邊 亮
理工学部 3
慶應義塾湘南藤沢 神奈川



安部 広太郎
商学部 2
芝 東京



池阪 泰河
法学部 2
慶應義塾 神奈川

體 育 會 競 走 部



池田ブライアン雅貴
総合政策学部 2
東京学館新潟 新潟



石井 克弥
環境情報学部 2
長野日本大学 長野



石川 遼
環境情報学部 2
桐朋 東京



石田 志穂里
環境情報学部 2
桐蔭学園 神奈川



石田 悠真
法学部 2
慶應義塾 神奈川



犬養 夏成
経済学部 2
American International
School of Hong Kong 神奈川



今井 瑛子
環境情報学部 2
敦賀 福井



大谷 尚文
理工学部 2
桑名 三重



大川 弘太郎
法学部 2
慶應義塾 神奈川



岡崎 加奈
環境情報学部 2
穎明館 東京



奥平 拓海
環境情報学部 2
桐朋 東京



小野 みさき
理工学部 2
慶應義塾女子



加藤 明日美
法学部 2
順天 東京



川島 穰
理工学部 2
希望ヶ丘 神奈川



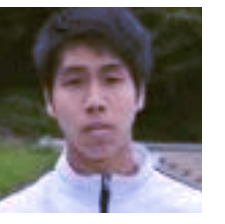
川端 一輝
経済学部 2
共愛学園 群馬



川村 知樹
法学部 2
希望ヶ丘 神奈川



川村 知己
総合政策学部 2
盛岡第一 岩手



木村 太一
総合政策学部 2
International School of Brussels
神奈川



木村 友香
文学部 2
共立女子 東京



小杉山 秀晴
文学部 2
渋谷幕張 千葉



伊永 茉由
商学部 2
光塩女子学院



斉藤 康太
経済学部 2
慶應義塾湘南藤沢 神奈川



佐藤 孝紀
法学部 2
慶應義塾 神奈川



高橋 慧
文学部 2
掛川西 静岡



竹井 郁哉
商学部 2
都立文京 東京



田島 爽也
法学部 2
県立熊谷 埼玉



田中 翼
文学部 2
慶應義塾 神奈川



田中 光
経済学部 2
慶應義塾 神奈川



東島 未来
商学部 2
県立浜松北



冨田 真由
商学部 2
鎌倉女学院

慶 應 義 塾



中野 雄仁
経済学部 2
慶應義塾湘南藤沢 神奈川



西村 勇人
経済学部 2
慶應義塾 神奈川



野沢 充彦
総合政策学部 2
湘南 神奈川



野村 樹生
商学部 2
県立熊谷 埼玉



原崎 凌
経済学部 2
慶應義塾 神奈川



半田 大倫
経済学部 2
慶應義塾湘南藤沢 神奈川



藤田 卓也
商学部 2
済美平成 愛媛



前澤 勇雅
文学部 2
浅野 神奈川



松下 凌士
総合政策学部 2
桐蔭学園 神奈川



松島 達樹
法学部 2
慶應義塾 神奈川



南 正志
商学部 2
都立町田 東京



宗像 善也
商学部 2
安積 福島



山田 桃佳
環境情報学部 2
光塩女子学院



山室 光平
法学部 2
慶應義塾湘南藤沢 神奈川



相田 匠平
環境情報学部 2



市川 絵理
文学部 1
三輪田学園



伊藤 樹
法学部 1
県立山形東 山形



井上 夏海
商学部 1
希望ヶ丘 神奈川



大野 聖悟
商学部 1
太田 群馬



萩野 凜太郎
法学部 1
慶應義塾 神奈川



金尾 里佳
経済学部 1
学芸大附属 東京



金子 大将
環境情報学部 1
明大中野 東京



金子 裕稀
薬学部 1
慶應義塾湘南藤沢



樺沢 和佳奈
総合政策学部 1
常磐 群馬



栗生 雅基
経済学部 1
慶應義塾 神奈川



小島 信一郎
総合政策学部 1
関西創価 大阪



小山 虎南
法学部 1
慶應義塾 神奈川



河本 英樹
経済学部 1
浅野 神奈川



今野 裕三
理工学部 1
慶應義塾志木 埼玉



坂本 捷人
環境情報学部 1
県立筑紫 福岡

體育會競走部



佐藤 智奈津
総合政策学部 1
玉川学園高等部 神奈川



佐藤 悠希乃
総合政策学部 1
玉川学園高等部 神奈川



高橋 貴一
理工学部 1
渋谷教育学園渋谷 東京



竹田 彩華
薬学部 1
下関西 山口



田嶋 沙和子
理工学部 1
湘南 神奈川



角田 ルアニイ
総合政策学部 1
不動岡 埼玉



斎藤 広樹
理工学部 1
希望ヶ丘 神奈川



坪田 夏美
法学部 1
慶應義塾女子



富岡 達人
環境情報学部 1
三国丘 大阪



富山 弘貴
環境情報学部 1
神辺旭 広島



友金 ジェイムス
環境情報学部 1
慶應義塾湘南藤沢 神奈川



中野 敬太
法学部 1
慶應義塾 神奈川



原 剛史
商学部 1
慶應義塾湘南藤沢 神奈川



原田 有里子
文学部 1
帝京大学 東京



藤村 大生
経済学部 1
市川 千葉



瀧脇 慶伍
法学部 1
県立横須賀 神奈川



古谷 泰
経済学部 1
慶應義塾 神奈川



三浦 天道
総合政策学部 1
秋田高 秋田



森下 衆太
理工学部 1
國學院久我山 東京



山口 大輝
法学部 1
慶應義塾 神奈川



山崎 祐輔
理工学部 1
県立川越 埼玉



山本 明良
法学部 1
希望ヶ丘 神奈川



山本 夏子
文学部 1
都立日比谷



吉田 拓矢
経済学部 1
慶應義塾 神奈川



義永 優樹
法学部 1
慶應義塾 神奈川



渡部 綾介
経済学部 1
慶應義塾志木

早稲田大学



主将
石田 祐介
スポーツ科学部 4
市立船橋 千葉



駅伝主将
安井 雄一
スポーツ科学部 4
市立船橋 千葉



主務
鈴木 皐平
教育学部 4
時習館 愛知



飯塚 啓子
人間科学部 4
西南学院



石田 康幸
商学部 4
浜松日体 静岡



伊藤 大語
教育学部 4
千種 愛知



加藤 修也
スポーツ科学部 4
浜名 静岡



河合 裕哉
スポーツ科学部 4
時習館 愛知



荘司 結有
スポーツ科学部 4
大泉



谷口 耕一郎
スポーツ科学部 4
福岡大付属大濠 福岡



徳山 黎
スポーツ科学部 4
相洋 神奈川



中山 智裕
スポーツ科学部 4
佐久長聖



野本 周成
スポーツ科学部 4
八幡浜 愛媛



秦 七奈子
スポーツ科学部 4
八尾



藤原 滋記
スポーツ科学部 4
西脇工業 兵庫



堀 明日香
スポーツ科学部 4
世羅 広島



松村 美侑香
スポーツ科学部 4
浦和第一女子



光延 誠
スポーツ科学部 4
鳥栖工 佐賀



赤羽 彩
人間科学部 3
東京女学館



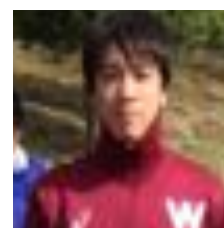
井上 翔太
スポーツ科学部 3
千種



内之倉 由美
スポーツ科学部 3
甲南 鹿児島



岡田 望
商学部 3
國學院久我山 東京



小澤 直人
スポーツ科学部 3
草津東 滋賀



車田 颯
スポーツ科学部 3
学法石川 福島



古賀 清華
文化構想学部 3
筑紫女学園 福岡



清水 歓太
スポーツ科学部 3
中央中等教育 群馬



高橋 和生
社会科学部 3
花巻北 岩手



高橋 雄太
スポーツ科学部 3
佐原 千葉



谷原 知己
スポーツ科学部 3
希望ヶ丘 神奈川



田村 優
スポーツ科学部 3
早大本庄

競 走 部

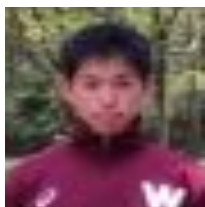
部長 藤本 浩志
監督 磯 繁雄
駅伝監督 相楽 豊



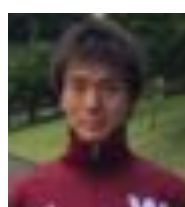
富田 葉月
人間科学部 3
徳山 山口



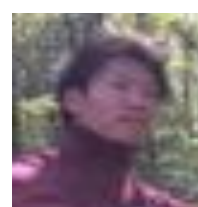
仲野 春花
スポーツ科学部 3
中村学園女子 福岡



永山 博基
スポーツ科学部 3
鹿児島実業 鹿児島



西田 稜
政治経済学部 3
早大学院 東京



根岸 勇太
スポーツ科学部 3
成田 千葉



南野 智美
スポーツ科学部 3
西京 山口



平賀 美晴
スポーツ科学部 3
相模原中等



古谷 拓夢
スポーツ科学部 3
相洋 神奈川



渡邊 美和
スポーツ科学部 3
安積黎明



尼子 風斗
スポーツ科学部 2
鎌倉学園 神奈川



雨宮 巧
社会科学部 2
巨摩 山梨



飯島 陸斗
スポーツ科学部 2
緑岡 茨城



伊澤 優人
社会科学部 2
東海大浦安 千葉



遠藤 宏夢
商学部 2
國學院久我山 東京



大木 皓太
スポーツ科学部 2
成田 千葉



大久保 咲紀
人間学部 2
金光学園 岡山



太田 智樹
スポーツ科学部 2
浜松日体 静岡



大貫 杏
人間科学部 2
駒場



岡本 和茂
スポーツ科学部 2
大教大池田 大阪



金井 直
スポーツ科学部 2
川崎市立橘 神奈川



金森 博至
スポーツ科学部 2
鳴門 徳島



兒玉 彩希
スポーツ科学部 2
大分雄城台 大分



斎藤 雅英
スポーツ科学部 2
早稲田実業 東京



新迫 志希
スポーツ科学部 2
世羅 広島



高内 真荘
スポーツ科学部 2
作新学院 栃木



竹内 まり
教育学部 2
松山西中等 愛媛



徳永 翼
人間科学部 2
岡山操山 岡山



中村 巴南
スポーツ科学部 2
桑名 三重



西久保 達也
スポーツ科学部 2
聖望学園 埼玉

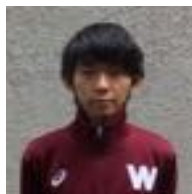


西村 緋奈乃
スポーツ科学部 2
相洋 神奈川

早稲田大学競走部



平子 凜太郎
創造理工学部 2
磐城 福島



真柄 光佑
スポーツ科学部 2
西武文理 東京



三上 多聞
商学部 2
早稲田実業 東京



溝口 友己歩
スポーツ科学部 2
長野東 長野



宮川 智安
スポーツ科学部 2
早稲田本庄 群馬



本池 響
文化構想学部 2
基町 広島



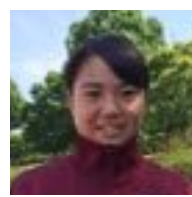
森 菜々穂
人間科学部 2
旭川東 北海道



山本 渚
教育学部 2
早稲田実業 東京



阿曾 央和
スポーツ科学部 1
本郷



石井 ちはる
社会科学部 1
早稲田佐賀 佐賀



石川 諒
スポーツ科学部 1
観音寺第一 香川



伊東 利来也
スポーツ科学部 1
成田 千葉



大隅 愛
人間科学部 1
高松第一 香川



折田 歩夢
スポーツ科学部 1
甲南 鹿児島



金賀 駿
人間科学部 1
磐城 福島



川島 滉平
スポーツ科学部 1
茨城高 茨城



黒田 賢
スポーツ科学部 1
早稲田実業 東京



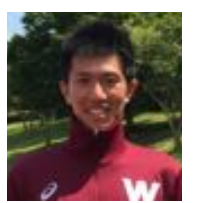
小久保 友裕
スポーツ科学部 1
桜丘 愛知



小山 佳奈
スポーツ科学部 1
川崎市立橋 神奈川



宍倉 健浩
スポーツ科学部 1
早稲田実業 東京



下平 健正
文化構想学部 1
八戸 青森



住吉 宙樹
政治経済学部 1
早大学院 埼玉



田貝 理紗
文化構想学部 1
専大松戸 千葉



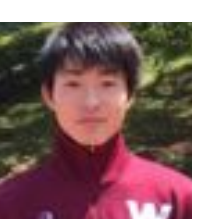
武士 文哉
文学部 1
高崎 群馬



辻本 活哉
人間科学部 1
早稲田摂稜 大阪



湊田 拓臣
スポーツ科学部 1
桂 京都



本郷 諒
商学部 1
岡山城東 岡谷



南山 義輝
スポーツ科学部 1
小倉東 福岡



村木 渉真
スポーツ科学部 1
千種 愛知



森田 将平
スポーツ科学部 1
修道 広島



山下 和也
スポーツ科学部 1
八王子 東京



吉田 匠
スポーツ科学部 1
洛南 京都



漁野 理子
政治経済学部 1
新宮 和歌山

CINNABON

THE RECIPE FOR WONDERFUL



【イオンモール】 シナボン シアトルズバウチコーヒーハウス 東京都港区六本木6丁目5番10号 六本木センタービル 1F TEL 03-3470-4790
シナボン シアトルズバウチコーヒーハウス 東京都世田谷区玉川1-14-1 ニューエコービル 5F TEL 03-6431-0903
シナボン シアトルズバウチコーヒーショップ 東京都武蔵野市大町4番31 コーナンビル 2F TEL 043-719-1190
【イオンカード専門店】 シナボン 東京都 東京都千代田区丸の内1-9-1 東京駅一樓 1F TOKYO M+ B-044055973
【シナボン/エクスプレス】 シナボン/アトレ各店 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-1-24 アトレ吉祥寺1F

早慶戦の歴史

早慶戦誕生秘話

早慶対抗陸上競技会が最初に計画されたのは、大正12年の始め、寒い冬の日、当時の早稲田大学の主将、河合勇氏と内田庄作氏、慶應の主将芝川亀太郎氏の四者が廣兼氏の家に相會したときのことでした。

早慶戦の花形ともいえる野球の早慶戦が、両校の敵対心の激化によって明治39年に中止されて以来、当時どの競技の早慶戦も行われていませんでした。この事態を受けて「まず陸上で手を握って全競技に亘る早慶対抗競技実現の気運を醸成し両校の親睦を圖ると共に両校の固き握手に依って日本運動界を正しく導かう（第19回 プログラムより抜粋）」という理想のもと、計画が進められたのが現在も生き続ける早慶戦誕生のきっかけとなることになるのです。

紆余曲折を経て

しかし、簡単にうまくいったわけではありませんでした。神宮競技場で行われた第3回早慶戦においては、400mのレースにてインターフェア（進路妨害）問題が勃発する。現在の400m競走ではセパレート・コースの競技体制が取られていますが、早慶戦の開始から3年、当時は未だオープン・コースの体制が取られていました。

この案件を受け、この年以降の早慶戦ではセパレート・コースの体制が取られるように改善されましたが、次の年に行われた第4回早慶戦においては1500mでインターフェア問題が発生しました。そのうえ、両校選手がインターフェアの抗議を出し、議論は紛糾、結果が下るまで一時間以上もの時間を要し、その末再レースが決定されたものの、慶應側は1500mのみならずやり投げ、800mRまでも棄権する事態となりました。

このような紆余曲折を経て、早慶戦は徐々に整えられていき、今日の私たちに受け継がれております。

戦争の影

そんな早慶戦の歴史にも、戦争。

昭和16年には関東ICは行われたものの日本ICと日本選手権は中止に追い込まれたことから、早慶戦の中止が間近に迫っていました。昭和17年には日本学生陸上競技連合は、陸上競技を「陸上戦技」と改め、手りゅう弾投げや重量運搬、武装行軍競走等、国防的なものが行われるようになっていました。相次ぐ物資不足から青少年のスパイクシューズの使用も禁止されはじめ、ついに戦局の緊迫化により早慶戦のみならず、練習さえ困難な時代に突入していきました。

そしてついに昭和18年、日吉グラウンドに舞台を初めて移し、戦時中最後の早慶戦が行われました。すでにICは中止され、スパイクを履いて競技したのはこの年の早慶戦だけであったと推測されています。この後、スパイク・シューズは使用禁止に追い込まれ、泣く泣く手持ちのスパイクをグラインダーでそり落とし、底を平らにすることを余儀なくされました。戦局の悪化により、ついに練習までもままならない事態に追い込まれることとなりました。

終戦後、早慶戦が再開されたのは昭和21年9月のことでありました。21回大会閉幕から3年、競技用品及び練習は充分ではなかったものの、両校の熱意により再開される運びとなります。

それから数年、危惧及び資金不足は続きました。復活後第2回大会（通算でいうところの第23回大会）で全種目復活を遂げたものの、やり投げにおいては練習投擲中に早稲田の槍が1本しか残存していない中、慶應の槍が全て折れてしまい米国製の槍を借用する不足の事態が起りましたが、なんとか競技は成立しました。部費を稼ぐためにダンスパーティーを開催し、手分けして切符を売ってまわったこともあったようです。

幻の「ノー・ゲーム」

そんな中、93年もの歴史を誇る早慶戦の歴史の中に「ノー・ゲーム」と記された対抗競技会がある。それがこの第25回、26回早慶戦である。第二次大戦が終戦を迎え、日本は新たな学生を敷かれることとなったが、なにしろ世相が混乱していたため、大学当局側も学籍調査が行き届かなかったことが災いし、この二回の早慶戦にも正規の学籍を持たない選手が出場してしまっていた。このことを受け、早稲田側からの申し入れにより、この二回の早慶戦は勝敗も記録も抹消された幻のゲームとなったのである。

第34回では早慶戦史上初のナイトゲームが国立競技場で行われたり第60回大会より電気計時を採用及び六大学の招待を行うなど、諸先輩方は早慶戦をよりよいものに変えるべく、時には時代の波に翻弄されながらも、奮闘してこられたことが以上の歴史より読み取れることかと思えます。現代の早慶戦運営のバトンや襷を受け取った私たちがすることは、93回の思いが詰まったこの早慶戦をさらによりよいものとして未来の後輩たちに引き継ぐことでしょう。この度無事第93回早慶戦が実施される運びとなったことを心より御礼申し上げます。

第93回早慶対抗陸上競技会 競技順序

| トラック | | フィールド |
|-------------|-------|--------------------------|
| 開会式 | 9:00 | 棒高跳・走高跳・円盤投 (対抗・OP同時) |
| OP400m(1組) | 9:15 | |
| 対抗400m | 9:25 | |
| 対抗110mH | 10:00 | |
| OP100m | 10:15 | |
| 対抗100m | 10:45 | |
| 応援指導 | 11:00 | |
| かけっこ教室 | 11:30 | 走幅跳・やり投 (対抗・OP同時) |
| | 12:00 | |
| OP1500m(1組) | 12:35 | |
| 対抗1500m | 12:55 | |
| OP女子4x400mR | 13:20 | |
| 対抗4x200mR | 13:30 | |
| 閉会式 | 13:50 | 閉会式 |

9プリンシプルズ

加速する未来で
勝ち残るために

もっとも
話題の
ビジネス書!

MITメディアラボ所長
伊藤穰一
ジェフ・ハウ
山形浩生訳
四六判並製 本体1800円 ㊞

シンパサイザー

ヴィエト・タン・ウェン 上岡伸雄訳
ミステリ文庫(上・下) / 本体各720円 ㊞
四六判上製 / 本体2600円

アメリカ探偵作家クラブ賞
ピュリッツァー賞

八文学賞
冠!

アンドリュー・カーネギー・メダル
センター・フォー・フィクション新人賞
カリフォルニア図書館新人賞
アジアン/パシフィック・アメリカン文学賞
デイトン文学平和賞
アジア系アメリカ人研究学会賞

「並はずれている。確実に戦争文学の
新たな古典となるだろう」
——ワシントン・ポスト紙

「巧みさに身震いさせられる」
——ニューヨーカー誌

早川書房 101-0046 東京都千代田区神田多町 2-2
表示は本体価格(税別)
㊞ マークの作品は電子書籍化されています

めまぐるしく
変化する
現代を生き
抜くための
9つの原理

9 権威より創発
8 ブッッシュよりコンパス
7 地図よりリスパ
6 安全より不服従
5 理論より実践
4 能力より多様性
3 強さより回復力
2 モノよりシステム

第93回 早慶対抗陸上競技会

対抗選手一覧

P24 : 100m



P29 : 走高跳



P25 : 400m



P30 : 棒高跳



P26 : 1500m



P31 : 走幅跳



P27 : 110mH



P32 : 円盤投



P28 : 4 × 200mR



P33 : やり投



100m

本大会記録

10"25

山縣 亮太(慶)

第90回

前年度優勝者

10"64

須田 隼人(早)

| 早大 | | | | | | | 慶大 | | | | | | |
|---|------|--------------------|---------|----|-------|-----|---|------|-------------------|--------|----|-------|-----|
| | ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 | | ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  | 68 | ミナミヤマ ヨシキ 南山 義輝 | スポーツ科学部 | 1 | 10"50 | 福岡 |  | 1 | コイケ ユウキ 小池 祐貴 | 総合政策学部 | 4 | 10"32 | 北海道 |
|  | 55 | トクヤマ レイ 徳山 黎 | スポーツ科学部 | 4 | 10"53 | 神奈川 |  | 14 | ヤマダ ホトカ 山田 穂高 | 薬学部 | 4 | 10"68 | 千葉 |
|  | 67 | シモダイ ケンセイ 下平 健正 | 文化構想学部 | 1 | 10"63 | 青森 |  | 22 | ナガタ シュント 永田 駿斗 | 総合政策学部 | 3 | 10"38 | 長崎 |
|  | 52 | ノモト シュウセイ 野本 周成 | スポーツ科学部 | 4 | 10"64 | 愛媛 |  | 10 | ワダ ユウタ 和田 佑太 | 理工学部 | M1 | 10"66 | 神奈川 |
|  | 63 | タカウチ マオ 高内 真壮 | スポーツ科学部 | 2 | 10"64 | 栃木 |  | 11 | ウチダ ケイチ 内田 貴一 | 環境情報学部 | 4 | 10"61 | 東京 |

成績表

| レーン | ゼッケン | 氏名 | 校名 | 陸協 | 順位 | 記録 (± m) |
|-----|------|------|----|-----|-----|----------|
| 2 | 14 | 山田穂高 | 慶大 | 千葉 | () | " |
| 3 | 68 | 南山義輝 | 早大 | 福岡 | () | " |
| 4 | 1 | 小池祐貴 | 慶大 | 北海道 | () | " |
| 5 | 55 | 徳山黎 | 早大 | 神奈川 | () | " |
| 6 | 22 | 永田駿斗 | 慶大 | 長崎 | () | " |
| 7 | 52 | 野本周成 | 早大 | 愛媛 | () | " |
| 得点 | | : | W | 点 | K | 点 |

競技の魅力

陸上競技の中で花形種目と言われており、わずか10秒で勝負が決します。スタートの際は選手だけでなく競技場全体が静かになるので、自然とレースの緊張感が伝わってきます。レースの展開は一見単純に見えますが、スタート逃げ切りや後半追い込みの選手など様々でそれも魅力の一つです。

400m

本大会記録

46"37

加藤 修也(早)

第90回

前年度優勝者

47"40

加藤 修也(早)

| 早大 | | | | | |
|--|-------------------|---------|----|-------|-----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  54 | カノウ ノブヤ 加藤 修也 | スポーツ科学部 | 4 | 45"69 | 静岡 |
|  69 | ムラキ ショウマ 村木 渉真 | スポーツ科学部 | 1 | 47"07 | 愛知 |
|  65 | イトウ リクヤ 伊藤 利来也 | スポーツ科学部 | 1 | 47"28 | 千葉 |
|  66 | オリタ アユム 折田 歩夢 | スポーツ科学部 | 1 | 47"59 | 鹿児島 |
|  51 | イシダ ユウスケ 石田 裕介 | スポーツ科学部 | 4 | 47"38 | 千葉 |

| 慶大 | | | | | |
|--|---------------------|--------|----|-------|-----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  12 | シオツ カズキ 塩津 和輝 | 環境情報学部 | 4 | 47"67 | 神奈川 |
|  23 | マエヤマ ハルキ 前山 陽軌 | 環境情報学部 | 3 | 46"86 | 千葉 |
|  28 | オオヤ ナオフミ 大谷 尚文 | 理工学部 | 2 | 47"70 | 三重 |
|  18 | コバヤシ コタロウ 小林 児太郎 | 理工学部 | 3 | 48"52 | 埼玉 |
|  35 | ミナミ マサシ 南 正志 | 商学部 | 2 | 49"89 | 神奈川 |

成績表

| レーン | ゼッケン | 氏名 | 校名 | 陸協 | 順位 | 記録 |
|-----|------|-------|----|-----|-----|----|
| 2 | 28 | 大谷尚文 | 慶大 | 三重 | () | " |
| 3 | 69 | 村木渉真 | 早大 | 愛知 | () | " |
| 4 | 23 | 前山陽軌 | 慶大 | 千葉 | () | " |
| 5 | 51 | 石田裕介 | 早大 | 千葉 | () | " |
| 6 | 12 | 塩津和輝 | 慶大 | 神奈川 | () | " |
| 7 | 65 | 伊東利来也 | 早大 | 千葉 | () | " |
| 得点 | | : | W | 点 | K | 点 |

競技の魅力

400mは高いスピードでトラックを1周する分、多くの技術が必要とされます。100m, 200mと同じくスタートの技術やスピードはもちろん、長くスピードを維持する技術や、スピードを上げた状態でコーナーに入り、曲がりきる技術などが必要です。また、400mは無酸素運動の限界とも言われるように、代謝的な観点から辛い種目と言えます。身体が動かなくなっていくレース終盤の局面で選手たちが見せる根性が見どころです。

1500m

本大会記録

3'47"48

横田 真人(慶)

第85回

前年度優勝者

3'50"05

齋藤 雅英(早)

| 早大 | | | | | | | 慶大 | | | | | | |
|---|------|--------------------|---------|----|---------|-----|---|------|--------------------|---------|----|---------|-----|
| | ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 | | ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  | 53 | タニハラ トモキ 谷原 知己 | スポーツ科学部 | 3 | 4'00"39 | 神奈川 |  | 9 | ノムラ ナオキ 野村 直己 | 政策メディア | M1 | 3'55"85 | 山口 |
|  | 62 | サイトウ マサヒデ 齋藤 雅英 | スポーツ科学部 | 2 | 3'47"35 | 東京 |  | 7 | ナカタニ ヒロフミ 中谷 浩崇 | 理工学部 | 4 | 3'49"94 | 神奈川 |
|  | 59 | イイズマ リクト 飯島 陸斗 | スポーツ科学部 | 2 | 3'49"68 | 茨城 |  | 19 | タジマ ナオト 田島 直人 | 総合政策学部 | 3 | 4'02"00 | 千葉 |
|  | 64 | ニシクボ タツヤ 西久保 達也 | スポーツ科学部 | 2 | 3'54"15 | 埼玉 |  | 16 | イワフネ ユウキ 岩船 佑希 | 法学部政治学科 | 3 | 3'57"16 | 東京 |
|  | 70 | モリタ ショウヘイ 森田 将平 | スポーツ科学部 | 1 | 4'01"54 | 栃木 |  | 32 | カワムラ トモキ 川村 知樹 | 法学部政治学科 | 2 | 3'58"04 | 神奈川 |

成績表

| レーン | ゼッケン | 氏名 | 校名 | 陸協 | 順位 | 記録 |
|-----|------|------|----|-----|-----|----|
| 1 | 9 | 野村直己 | 慶大 | 山口 | () | |
| 2 | 70 | 森田将平 | 早大 | 広島 | () | |
| 3 | 7 | 中谷浩崇 | 慶大 | 神奈川 | () | |
| 4 | 62 | 齋藤雅英 | 早大 | 東京 | () | |
| 5 | 19 | 田島直人 | 慶大 | 千葉 | () | |
| 6 | 59 | 飯島陸斗 | 早大 | 茨城 | () | |

得点 : W 点 K 点

競技の魅力

トラックの格闘技とも称される1500mは速いスピードの中で激しい位置取りやペース変動が起こり、最初から最後まで目の離せない種目です。特にラスト1週の鐘が鳴ってからのスパート争いは見る側にもドキドキ感を与えてくれて、1500mという競技の魅力を感じられる部分だと思えます。

110mH

本大会記録

13"95

古谷 拓夢(早)

第91回

前年度優勝者

13"95

古谷 拓夢(早)

| 早大 | | | | | |
|--|--------------------|---------|----|-------|-----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  52 | ノモト シュウセイ 野本 周成 | スポーツ科学部 | 4 | 13"62 | 愛媛 |
|  57 | フルヤ タクム 古谷 拓夢 | スポーツ科学部 | 3 | 13"73 | 神奈川 |
|  61 | カナイ ナオ 金井 直 | スポーツ科学部 | 2 | 13"85 | 神奈川 |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 慶大 | | | | | |
|--|-------------------|---------|----|-------|-----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  4 | ウエノ ユウタ 上野 佑太 | 環境情報学部 | 4 | 14"20 | 福岡 |
|  13 | ナカジマ ミズキ 中島 瑞樹 | 理工学部 | 4 | 14"69 | 長野 |
|  38 | トミオカ タツト 富岡 達人 | 環境情報学部 | 1 | 14"20 | 大阪 |
|  25 | ヤマダ リュウ 山田 龍 | 法学部政治学科 | 3 | 14"81 | 神奈川 |
|  39 | トミヤマ ヒロキ 富山 弘貴 | 環境情報学部 | 1 | 14"35 | 広島 |

成績表

| レーン | ゼッケン | 氏名 | 校名 | 陸協 | 順位 | 記録 (± m) |
|-----|------|------|----|-----|-----|----------|
| 2 | 13 | 中島瑞樹 | 慶大 | 長野 | () | " |
| 3 | 57 | 古谷拓夢 | 早大 | 神奈川 | () | " |
| 4 | 4 | 上野佑太 | 慶大 | 福岡 | () | " |
| 5 | 52 | 野本周成 | 早大 | 愛媛 | () | " |
| 6 | 39 | 富岡達人 | 慶大 | 大阪 | () | " |
| 7 | 61 | 金井直 | 早大 | 神奈川 | () | " |
| 得点 | | : | W | 点 | K | 点 |

競技の魅力

スプリント能力に加え、106.7センチのハードルを10台越える筋力と技術が重要となります。高身長の手が多く、その動きはダイナミックなものです。少しのミスが失速に繋がるため、最後まで目が離せません。

4×200mR

本大会記録

1'22"12

橋本-竹下-愛敬-三原(早) 第90回

前年度優勝者

1'23"04

須田-橋本-愛敬-徳山(早)

| 早大 | | | | | | 慶大 | | | | | |
|--|--------------------|---------|----|---------|-----|--|----------------------|---------|----|---------|-----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 | ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  55 | トヤマ レイ 徳山 黎 | スポーツ科学部 | 4 | 1'22"12 | 神奈川 |  1 | コイケ ユウキ 小池 祐貴 | 総合政策学部 | 4 | 1'25"20 | 北海道 |
|  67 | シモダイ ケンセイ 下平 健正 | 文化構想学部 | 1 | 1'22"12 | 青森 |  14 | ヤマダ ホトカ 山田 穂高 | 薬学部 | 4 | 1'25"20 | 千葉 |
|  52 | ノモト シュウセイ 野本 周成 | スポーツ科学部 | 4 | 1'22"12 | 愛媛 |  22 | ナガタ シュント 永田 駿斗 | 総合政策学部 | 3 | 1'25"20 | 長崎 |
|  65 | イトウ リキヤ 伊藤 利来也 | スポーツ科学部 | 1 | 1'22"12 | 千葉 |  10 | ワダ ユウタ 和田 佑太 | 理工学部 | M1 | 1'25"20 | 神奈川 |
|  68 | ミツヤマ ヨシキ 南山 義輝 | スポーツ科学部 | 1 | 1'22"12 | 福岡 |  11 | ウチダ ケイチ 内田 貴一 | 環境情報学部 | 4 | 1'25"20 | 東京 |
|  51 | イシダ ユウスケ 石田 裕介 | スポーツ科学部 | 4 | 1'22"12 | 千葉 |  29 | オオカワ コウタロウ 大川 弘太郎 | 法学部政治学科 | 2 | 1'25"20 | 神奈川 |

成績表

| レーン | 校名 | オーダー | 順位 | 記録 |
|--------------|-----|------|-----|----|
| | 早稲田 | | () | |
| | 慶應 | | () | |
| 得点 : W 点 K 点 | | | | |

競技の魅力

4人で200mずつ走り、そのタイムを競います。800mを継走することから8継(はちけい)とも呼ばれています。4×100mや4×400mが主流なので国内では非常に珍しいレースとなります。個々の走力も重要ですが、バトン技術で勝負が決まることもあるので、バトンパスからも目が離せません。

走高跳

本大会記録

2m08 露木 諒(慶) 第84回
石川 遼(慶) 第91回

前年度優勝者

2m08 石川 遼(慶)

| 早大 | | | | | |
|--|------------------|---------|----|-------|-----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  56 | ネギシ ユウタ 根岸 勇太 | スポーツ科学部 | 3 | | 千葉 |
|  61 | カナイ ナオ 金井 直 | スポーツ科学部 | 2 | | 神奈川 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 慶大 | | | | | |
|--|--------------------|---------|----|-------|-----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  3 | モリ ケイタ 森 慶太 | 法学部政治学科 | 4 | 1m95 | 神奈川 |
|  27 | イシカワ リョウ 石川 遼 | 環境情報学部 | 2 | 2m08 | 東京 |
|  36 | ヤマムロ コウヘイ 山室 光平 | 法学部政治学科 | 2 | 1m90 | 神奈川 |
|  34 | ナカノ ユウト 中野 雄仁 | 経済学部 | 2 | 1m93 | 神奈川 |
|  43 | ヨシナガ ユウキ 義永 優樹 | 法学部政治学科 | 1 | 1m95 | 神奈川 |

成績表

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | m | m | m | m | m | m | m | m | 記録 | 順位 |
|------|-----|------|----|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|
| 37 | 1 | 山室光平 | 慶大 | 神奈川 | | | | | | | | | | |
| 61 | 2 | 金井直 | 早大 | 神奈川 | | | | | | | | | | |
| 3 | 3 | 森慶太 | 慶大 | 神奈川 | | | | | | | | | | |
| 56 | 4 | 根岸勇太 | 早大 | 千葉 | | | | | | | | | | |
| 27 | 5 | 石川遼 | 慶大 | 東京 | | | | | | | | | | |
| 得点 | | | | | : | W | 点 | | K | 点 | | | | |

競技の魅力

「高さの跳躍」と呼ばれる跳躍種目の一つです。助走のリズムと、スピードを高さに変える技術力、バーに触れずに着地する身のこなしが重要となります。3回続けてバーを飛び越えることができなければ、競技終了となります。

棒高跳

本大会記録

5m30

笹瀬 弘樹(早)

第85回

前年度優勝者

4m80

野田 涼平(慶)

| 早大 | | | | | |
|--|--------------------|---------|----|-------|----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  56 | ネギシ ユウタ 根岸 勇太 | スポーツ科学部 | 3 | 3m30 | 千葉 |
|  60 | オカモト カズシゲ 岡本 和茂 | スポーツ科学部 | 2 | | 大阪 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 慶大 | | | | | |
|--|----------------------|--------|----|-------|----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  30 | オクナリ タクミ 奥平 拓海 | 環境情報学部 | 2 | 4m80 | 東京 |
|  31 | カワバタ カズキ 川端 一輝 | 経済学部 | 2 | 4m20 | 群馬 |
|  37 | コジマ シンイチロウ 小島 信一郎 | 総合政策学部 | 1 | 4m00 | 大阪 |
|  8 | ホリウチ タカヒト 堀内 隆仁 | 政策メディア | M2 | 4m10 | 東京 |
|  28 | オオヤ ナオフミ 大谷 尚文 | 理工学部 | 2 | 2m80 | 三重 |

成績表

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | m | m | m | m | m | m | m | m | 記録 | 順位 |
|------|-----|-------|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|
| 30 | 1 | 奥平拓海 | 慶大 | 東京 | | | | | | | | | | |
| 56 | 2 | 根岸勇太 | 早大 | 千葉 | | | | | | | | | | |
| 31 | 3 | 川端一輝 | 慶大 | 群馬 | | | | | | | | | | |
| 60 | 4 | 岡本和茂 | 早大 | 大阪 | | | | | | | | | | |
| 38 | 5 | 小島信一郎 | 慶大 | 大阪 | | | | | | | | | | |
| | | 得点 | : | W | 点 | | | | K | 点 | | | | |

競技の魅力

棒高跳はよく「助走は陸上競技で空中は体操競技」と言われます。より硬く長いポールを使いこなすためのスピードと、ポールの反発を逃さない身のこなしが重要です。ポールの最大湾曲からは、フリーフォールのようにいきなり上がって落ちる感覚を楽しめます。

走幅跳

本大会記録

7m76

堀池 靖幸(早)

第84回

前年度優勝者

7m44

三上 良英(慶)

| 早大 | | | | | |
|---|--------------------|---------|----|-------|----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  56 | ネギシ ユウタ 根岸 勇太 | スポーツ科学部 | 3 | 7m48 | 千葉 |
|  63 | タカウチ マオ 高内 真壮 | スポーツ科学部 | 2 | 7m25 | 栃木 |
|  60 | オカモト カズシゲ 岡本 和茂 | スポーツ科学部 | 2 | 7m32 | 大阪 |
|  52 | ノモト シュウセイ 野本 周成 | スポーツ科学部 | 4 | | 愛媛 |
| | | | | | |

| 慶大 | | | | | |
|--|-----------------------|---------|----|-------|-----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  6 | スズキ ヨシナリ 鈴木 喜成 | 商学部 | 4 | 7m36 | 神奈川 |
|  5 | ミカミ ヨシヒデ 三上 良英 | 環境情報学部 | 4 | 7m64 | 福岡 |
|  15 | イトウ タケアキ 伊藤 丈晃 | 総合政策学部 | 3 | 7m43 | 福島 |
|  24 | ミヤザワ エイスケ 宮澤 英佑 | 法学部法律学科 | 3 | 7m05 | 神奈川 |
|  40 | トモカネ ジェイムス 友金ジェイムス | 環境情報学部 | 1 | 7m18 | 神奈川 |

成績表

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | | | | 3回の 最高記録 | | | | 記録 | 順位 |
|------|-----|------|----|-----|---|---|---|-------------|---|---|---|----|----|
| 63 | 1 | 高内真壮 | 早大 | 栃木 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 15 | 2 | 伊藤丈晃 | 慶大 | 福島 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 60 | 3 | 岡本和茂 | 早大 | 大阪 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 6 | 4 | 鈴木喜成 | 慶大 | 神奈川 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 56 | 5 | 根岸勇太 | 早大 | 千葉 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 5 | 6 | 三上良英 | 慶大 | 福岡 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| | | 得点 | : | W | 点 | | | K | 点 | | | | |

競技の魅力

走幅跳ではどれだけ遠くに跳べるかを競います。跳躍競技の中では比較的シンプルな種目です。しかし、短距離走のように速い助走からしっかりと踏み切り、無駄のない空中フォームで砂場に着地するには、高い技術とパワーが必要です。選手によって異なる跳躍フォームにもご注目ください。

円盤投

本大会記録

49m64

篠崎 成志(早)

第58回

前年度優勝者

39m71

堀内 隆仁(慶)

| 早大 | | | | | | | 慶大 | | | | | | |
|---|------------------|-------|----|--------|----|--|---|--------------------|---------|-----|--------|-----|--|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 | | ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 | |
|  | アメリヤ タクミ 雨宮 巧 | 社会科学部 | 2 | 32m 72 | 山梨 | |  | ホリウチ タカヒト 堀内 隆仁 | 政策メディア | M 2 | 43m 11 | 東京 | |
| | | | | | | |  | カガミ ヤスハル 加賀見 康晴 | 法学部法律学科 | 4 | 30m 57 | 神奈川 | |
| | | | | | | |  | ナイドウ ケンタ 内藤 健太 | 経済学部 | 3 | 33m 10 | 神奈川 | |
| | | | | | | |  | オクヒラ タクミ 奥平 拓海 | 環境情報学部 | 2 | 30m 78 | 東京 | |
| | | | | | | |  | サトウ タカノリ 佐藤 孝紀 | 法学部政治学科 | 2 | | 神奈川 | |

成績表

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | | | | 3回の 最高記録 | | | | 記録 | 順位 |
|------|-----|-------|----|-----|---|---|---|-------------|---|---|---|----|----|
| 20 | 1 | 内藤健太 | 慶大 | 神奈川 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 8 | 2 | 堀内隆仁 | 慶大 | 東京 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 58 | 3 | 雨宮巧 | 早大 | 山梨 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 2 | 4 | 加賀見康晴 | 慶大 | 神奈川 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 得点 | | | | : | W | 点 | | K | 点 | | | | |

競技の魅力

円盤投げは投擲種目の中でもあまり目立たないイメージがあるかもしれませんが、実際に円盤を投げるところを見るとその躍動感からイメージは変わると思います。円盤を遠くへ飛ばすためには、何よりも一つ一つ洗練された美しい動きが求められます。流れるようなターンからまっすぐ飛んで行く円盤はとても迫力があります。

やり投

本大会記録

77m23

ディーン元気(早)

第87回

前年度優勝者

55m74

村川 雄紀(慶)

| 早大 | | | | | |
|--|--------------------|---------|----|-------|----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  52 | ノモト シュウセイ 野本 周成 | スポーツ科学部 | 4 | 43m03 | 愛媛 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 慶大 | | | | | |
|--|--------------------|---------|----|-------|-----|
| ゼッケン | 氏名 | 学部 | 学年 | 自己ベスト | 陸協 |
|  17 | カケムラ マサヒロ 掛村 将寛 | 商学部 | 3 | 52m83 | 東京 |
|  21 | ナカジマ ユウタ 中島 悠太 | 経済学部 | 3 | | 埼玉 |
|  26 | アベ コウタロウ 安部 広太郎 | 商学部 | 2 | 53m26 | 神奈川 |
|  31 | カワハタ カズキ 川端 一輝 | 経済学部 | 2 | 49m29 | 群馬 |
|  41 | ナカノ ケイタ 中野 敬太 | 法学部政治学科 | 1 | | 神奈川 |

成績表

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | | | | 3回の 最高記録 | | | | 記録 | 順位 |
|------|-----|-------|----|-----|---|---|---|-------------|---|---|---|----|----|
| 17 | 1 | 掛村将寛 | 慶大 | 東京 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 52 | 2 | 野本周成 | 早大 | 愛媛 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 21 | 3 | 中島悠太 | 慶大 | 埼玉 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 26 | 4 | 安部広太郎 | 慶大 | 神奈川 | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 得点 | | | | | : | W | 点 | | K | 点 | | | |

競技の魅力

やり投げとは男子は800g、女子は600gのやりを用いて行う競技です。投げる前のルーティーンや助走、投げ方、使うやりに至るまでそれぞれに個人の色が出るため、個性に溢れ、非常に見ていて楽しい競技です。白線を超えてしまった場合はファールとなり記録が残りません。

第93回早慶対抗陸上競技会 対抗得点表

| 種 目 | 早稲田大学 | 慶應義塾大学 |
|---------------|-------|--------|
| 1 0 0 m | | |
| 4 0 0 m | | |
| 1 5 0 0 m | | |
| 1 1 0 m H | | |
| 4 × 2 0 0 m R | | |
| トラック合計 | | |
| トラック順位 | | |
| 走 高 跳 | | |
| 走 幅 跳 | | |
| 棒 高 跳 | | |
| や り 投 | | |
| 円 盤 投 | | |
| フィールド合計 | | |
| フィールド順位 | | |
| 総 合 得 点 | | |
| 総 合 順 位 | | |

グラウンドコンディション

| 時刻 | 天候 | 気温 | 湿度 | 気圧 | 風向 | 風速 |
|-------|----|----|----|----|----|----|
| 9:00 | | | | | | |
| 10:00 | | | | | | |
| 11:00 | | | | | | |
| 12:00 | | | | | | |
| 13:00 | | | | | | |
| 14:00 | | | | | | |



Spaghetti & Café SANTINO 日吉店

営業時間 [月～土] 11:00～23:00
[日] 11:00～22:00
住所 横浜市港北区日吉本町1-2-13
定休日 年中無休(年末年始除く)
電話番号 045-562-3603



男子100mOP

| 1組 | | | | | | |
|-----|------|-------|-------|-----|----------|-----|
| レーン | ゼッケン | 氏名 | 校名 | 陸協 | 記録 (± m) | 順位 |
| 1 | | | | | " | () |
| 2 | 116 | 青見聖 | 慶應義塾高 | 神奈川 | " | () |
| 3 | 29 | 大川弘太郎 | 慶大 | 神奈川 | " | () |
| 4 | 11 | 内田貴一 | 慶大 | 東京 | " | () |
| 5 | 10 | 和田佑太 | 慶大 | 神奈川 | " | () |
| 6 | 103 | 金子拓史 | 慶大 | 神奈川 | " | () |
| 7 | 113 | 岩見隆裕 | 慶大OB | 東京 | " | () |
| | | | | | | |
| 2組 | | | | | | |
| レーン | ゼッケン | 氏名 | 校名 | 陸協 | 記録 (± m) | 順位 |
| 1 | 110 | 坂内航也 | 慶大 | 神奈川 | " | () |
| 2 | 112 | 大野聖悟 | 慶大 | 群馬 | " | () |
| 3 | 104 | 菊池直輝 | 慶大 | 神奈川 | " | () |
| 4 | 114 | 本間成彬 | 慶大OB | 東京 | " | () |
| 5 | 107 | 三澤春歩 | 慶大 | 神奈川 | " | () |
| 6 | 115 | 小瀬村誠治 | 慶大OB | 神奈川 | " | () |
| 7 | 117 | 高島基勇貴 | 慶應義塾高 | 神奈川 | " | () |

男子400mOP

| 1組 | | | | | | |
|-----|------|-------|-------|-----|----|-----|
| レーン | ゼッケン | 氏名 | 校名 | 陸協 | 記録 | 順位 |
| 1 | | | | | " | () |
| 2 | 105 | 廣川尚哉 | 慶大 | 神奈川 | " | () |
| 3 | 108 | 水野敬介 | 慶大 | 愛知 | " | () |
| 4 | 120 | 小久保友裕 | 早大 | 愛知 | " | () |
| 5 | 119 | 宮川智安 | 早大 | 群馬 | " | () |
| 6 | 106 | 増川航太郎 | 慶大 | 神奈川 | " | () |
| 7 | 118 | 宮野勉 | 慶應義塾高 | 神奈川 | " | () |

男子1500mOP

| 1組 | | | | | | |
|-----|------|------|----|-----|----|-----|
| レーン | ゼッケン | 氏名 | 校名 | 陸協 | 記録 | 順位 |
| 1 | 102 | 秋山剛成 | 慶大 | 神奈川 | | () |

男子走高跳OP

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | m | m | m | m | m | m | m | m | 記録 | 順位 |
|------|-----|------|----|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|
| 34 | 1 | 中野雄仁 | 慶大 | 神奈川 | | | | | | | | | | |
| 37 | 2 | 山室光平 | 慶大 | 神奈川 | | | | | | | | | | |
| 43 | 3 | 義永優樹 | 慶大 | 神奈川 | | | | | | | | | | |
| 3 | 4 | 森慶太 | 慶大 | 神奈川 | | | | | | | | | | |

男子走幅跳OP

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | | | | 3回の最高記録 | | | | | 記録 | 順位 |
|------|-----|------|----|-----|---|---|---|---------|---|---|---|---|----|----|
| 24 | 1 | 宮澤英佑 | 慶大 | 神奈川 | m | m | m | m | m | m | m | m | m | |

男子円盤投OP

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | | | | 3回の最高記録 | | | | | 記録 | 順位 |
|------|-----|-------|----|-----|---|---|---|---------|---|---|---|---|----|----|
| 2 | 1 | 加賀見康晴 | 慶大 | 神奈川 | m | m | m | m | m | m | m | m | m | |

男女やり投OP

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | | | | 3回の最高記録 | | | | | 記録 | 順位 |
|------|-----|------|----|-----|---|---|---|---------|---|---|---|---|----|----|
| 109 | 1 | 安部慶亮 | 慶大 | 神奈川 | m | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 111 | 2 | 松島達樹 | 慶大 | 神奈川 | m | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 156 | 3 | 森凧紗 | 慶大 | 愛知 | m | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 21 | 4 | 中島悠太 | 慶大 | 埼玉 | m | m | m | m | m | m | m | m | m | |

女子100mOP

| 1組 | | | | | | |
|-----|------|-------|----|----|----------|-----|
| レーン | ゼッケン | 氏名 | 校名 | 陸協 | 記録 (± m) | 順位 |
| 1 | 164 | 石井ちはる | 早大 | 佐賀 | " | () |
| 2 | | | | | " | () |
| 3 | | | | | " | () |
| 4 | | | | | " | () |
| 5 | | | | | " | () |
| 6 | | | | | " | () |
| 7 | | | | | " | () |

女子走高跳OP

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | m | m | m | m | m | m | m | m | 記録 | 順位 |
|------|-----|-----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|
| 166 | 1 | 大隅愛 | 早大 | 香川 | | | | | | | | | | |

女子走幅跳OP

| ゼッケン | 試技順 | 氏名 | 校名 | 陸協 | | | | 3回の 最高記録 | | | | | 記録 | 順位 |
|------|-----|-------|----|-----|---|---|---|-------------|---|---|---|---|----|----|
| 165 | 1 | 漁野理子 | 早大 | 和歌山 | m | m | m | m | m | m | m | m | m | |
| 164 | 2 | 石井ちはる | 早大 | 佐賀 | m | m | m | m | m | m | m | m | m | |

女子4×400mR OP

| 1組 | | | | | | | |
|------|------|------------|-----|------|------|-------|-----|
| 4レーン | | | | 5レーン | | | |
| 走順 | ゼッケン | 氏名 | 陸協 | 走順 | ゼッケン | 氏名 | 陸協 |
| () | 151 | 清水友紀 | 千葉 | () | 158 | 南野智美 | 山口 |
| () | 152 | 竹内爽香 | 埼玉 | () | 159 | 兒玉彩希 | 大分 |
| () | 153 | 足立梨紗 | 神奈川 | () | 160 | 竹内まり | 愛媛 |
| () | 154 | カサース圭奈ウイアン | 神奈川 | () | 161 | 中村巴南 | 三重 |
| () | 155 | 富田美月 | 山口 | () | 162 | 西村緋菜乃 | 神奈川 |
| () | 157 | 木村友香 | 東京 | () | 163 | 小山佳奈 | 神奈川 |
| 順位 | 校名 | | 記録 | | | | |
| 1 | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | |

早慶競走部OBメッセージ

児島 有伸

~第99代慶應義塾大学競走部副将~
2015年関東インカレ三段跳1位

現役時代、早慶戦の走幅跳では主にサブ種目の方との戦いだったので、本種目の自分が負けるわけにはいかないというプライドと戦っていました。また、跳躍で点数を稼いで逃げきる形だったので、自分が点数を取ってこなければと関東インカレの次に責任を感じた試合でした。

今年現役を引退したポルトも言っていたように、現役の皆さんは陸上競技を全力で楽しんでください。そうすれば自然と結果はついてくると思います。また、練習をただの作業と思わず、1つ1つのメニューにどんな目的があるかを練習中常に意識しながら行くと、自分が目指しているフォームや姿が自然と見えてくると思います。

また、慶應義塾体育会競走部創部100周年にあたり、このような伝統ある部に所属できていたことを誇りに思います。これからはサポート側に回りますが、何かしらの形でできる限り支援をしていこうと思います。現役の皆さんのことはいつも応援しています！頑張ってください！



九鬼 巧

~第97代早稲田大学競走部主将~
2013年全日本インカレ100m1位

2014年、私が4年生時に早稲田大学競走部は100周年を迎えました。そして、今年は慶應義塾体育会競走部の100周年です。日本スポーツ界、学生スポーツ界を牽引してきた伝統のある早慶戦を継承し、新たな早慶戦を作っていくてください。



山縣 亮太

~第97代慶應義塾大学競走部主将~
リオデジャネイロオリンピック4×100mR銀メダル

早慶戦は現役時代に4度出場しましたが、それぞれが大変思い出深い試合です。精鋭揃いの早稲田大学に勝つ事が慶應競走部最大の目標でした。最初の3年間負け続け、悔しい思いをする中で選手としてより責任感を持ち対抗戦に臨むことを学びました。そして最終学年でやっと勝利を収める事が出来、チームで勝つ喜びと達成感を味わうことができたのは良い思い出です。

現役部員には、常に負けて腐らず学び、勝って驕らず学んで欲しいと思います。歴史と未来を背負って頑張ってください。



両校大学記録

早稲田大学記録

| | | |
|---------|----------------|-----------|
| 100m | 江里口 匡史 | 10秒07 |
| 200m | 大前 祐介 | 20秒29 |
| 400m | 渡邊 高博 加藤 修也 | 45秒71 |
| 800m | 下平 芳弘 | 1分47秒92 |
| 1500m | 岡崎 達郎 | 3分42秒58 |
| 5000m | 竹澤 健介 | 13分19秒00 |
| 10000m | 大迫 傑 | 27分38秒31 |
| 20km | 瀬古 利彦 | 58分07秒1 |
| ハーフマラソン | 大迫 傑 | 1時間01分47秒 |
| マラソン | 佐藤 敦之 | 2時間09分50秒 |
| 110mH | 野本 周成 | 13秒62 |
| 400mH | 野澤 啓佑 | 49秒15 |
| 3000mSC | 櫛部 静二 | 8分38秒95 |
| 5000mW | 小林 快 | 19分38秒24 |
| 10000mW | 小林 快 | 39分27秒90 |
| 10kmW | 小林 快 | 39分28秒 |
| 20KmW | 小林 快 | 1時間19分12秒 |
| 4×100mR | 北村・九鬼・竹下・橋元 | 38秒81 |
| 4×200mR | 橋元・竹下・愛敬・三原 | 1分22秒12 |
| 4×400mR | 愛敬・木村・中野・加藤 | 3分04秒62 |
| 走高跳 | 木藤 英司 | 2m20 |
| 棒高跳 | 笹瀬 弘樹 | 5m50 |
| 走幅跳 | 堀池 靖幸 | 7m91 |
| 三段跳 | 下 哲 | 16m16 |
| 砲丸投 | 窪田 章人 | 15m10 |
| 円盤投 | 篠崎 成志 | 50m86 |
| ハンマー投 | 山本 聡 | 64m72 |
| やり投 | ディーン 元気 | 84m28 |
| 十種競技 | 有間 佳一郎 | 7373点 |

| | | |
|---------|-----------------|-----------|
| 100m | 信岡 沙希重 | 11秒68 |
| 200m | 信岡 沙希重 | 23秒74 |
| 400m | 蔭山 愛 | 53秒83 |
| 800m | 小方 陽子 | 2分09秒55 |
| 1500m | 石橋 早希江 | 4分24秒04 |
| 5000m | 石橋 早希江 | 15分51秒06 |
| 10000m | 天児 芽実 | 33分26秒70 |
| 20km | 小尾 麻美 | 1時間10分36秒 |
| ハーフマラソン | 小尾 麻美 | 1時間13分01秒 |
| マラソン | 山田 悦子 | 2時間37分22秒 |
| 100mH | 紫村 仁美 | 13秒15 |
| 400mH | 津留 加奈 | 57秒74 |
| 5000mW | 溝口友己歩 | 22分45秒57 |
| 10000mW | 溝口友己歩 | 46分19秒49 |
| 10kmW | 溝口友己歩 | 46分54秒 |
| 20kmW | 溝口友己歩 | 1時間37分52秒 |
| 4×100mR | 保井・高野・ 岡本・信岡 | 45秒44 |
| 4×400mR | 蔭山・津留・ 紫村・桑原 | 3分39秒17 |
| 走高跳 | 仲野 春花 | 1m83 |
| 棒高跳 | 中川 舞子 | 3m90 |
| 走幅跳 | 中澤 希緒 | 6m05 |
| 三段跳 | 中澤 希緒 | 12m60 |
| 砲丸投 | 神* *理 | 14m20 |
| 円盤投 | 久保 陽子 | 44m90 |
| ハンマー投 | 久保 陽子 | 49m90 |
| やり投 | 原田 あゆみ | 49m17 |
| 七種競技 | 南野 智美 | 5159点 |

慶應義塾大学記録

| 種目 | 選手名 | 記録 |
|---------|-----------------|-----------|
| 100m | 山縣 亮太 | 10秒07 |
| 200m | 山縣 亮太 | 20秒41 |
| 400m | 廣瀬 英行 | 45秒84 |
| 800m | 横田 真人 | 1分46秒16 |
| 1500m | 横田 真人 | 3分47秒48 |
| 5000m | 亀田 健一 | 14分15秒59 |
| 10000m | 亀田 健一 | 29分14秒78 |
| 20km | 亀田 健一 | 1時間00分56秒 |
| ハーフマラソン | 門出 康孝 | 1時間05分12秒 |
| フルマラソン | 栗田 貴明 | 2時間22分21秒 |
| 110mH | 渡部 充 | 14秒04 |
| 400mH | 松本 岳大 | 50秒09 |
| 3000mSC | 光常 祐樹 | 8分52秒17 |
| 10000mW | 小池 昭彦 | 41分26秒72 |
| 20kmW | 石井 克弥 | 1時間26分52秒 |
| 4×100mR | 本橋・谷口 ・岩見・山縣 | 39秒23 |
| 4×200mR | 小池・永田 ・和田・山田 | 1分23秒31 |
| 4×400mR | 壁谷・山縣 ・茅田・小池 | 3分04秒58 |
| 走高跳 | 刈田 真人 | 2m11 |
| 走幅跳 | 宮岸 暖 | 7m72 |
| 棒高跳 | 野田 涼平 | 5m21 |
| 三段跳 | 児島 有伸 | 15m96 |
| 砲丸投 | 秋本 壯樹 | 16m12 |
| 円盤投 | 堀内 隆太 | 49m66 |
| ハンマー投 | 石渡 祥三 | 60m57 |
| やり投 | 土屋 忠之 | 75m90 |
| 十種競技 | 刈田 修平 | 6553点 |

| 種目 | 選手名 | 記録 |
|---------|-----------------|-----------|
| 100m | 竹内 爽香 | 11秒71 |
| 200m | 中村 宝子 | 23秒81 |
| 400m | 中村 宝子 | 54秒99 |
| 800m | 志比 菜津実 | 2分10秒96 |
| 1500m | 樺沢 和佳奈 | 4分19秒45 |
| 5000m | 樺沢 和佳奈 | 16分12秒27 |
| 10000m | 坂口 真子 | 35分04秒43 |
| 20km | — | — |
| ハーフマラソン | 加藤 明日美 | 1時間22分09秒 |
| フルマラソン | 加藤 明日美 | 2時間56分09秒 |
| 100mH | 辻 彩美 | 13秒94 |
| 400mH | 瀧澤 彩 | 59秒35 |
| 3000mSC | 鈴木 綾 | 12分03秒44 |
| 10000mW | — | — |
| 20kmW | — | — |
| 4×100mR | 足立・川村 ・竹内・清水 | 45秒50 |
| 4×400mR | 瀧澤・志比 ・町野・工藤 | 3分43秒31 |
| 走高跳 | 宇佐美 菜穂 | 1m66 |
| 走幅跳 | 中村 宝子 | 6m09 |
| 棒高跳 | 角田 ルアニィ | 3m60 |
| 三段跳 | 平井 優季 | 12m36 |
| 砲丸投 | 山田 弓子 | 12m92 |
| 円盤投 | 氏原 由絵 | 35m27 |
| ハンマー投 | 岡寄 加奈 | 41m61 |
| やり投 | 森 凧紗 | 53m74 |
| 七種競技 | 斉藤 奈保美 | 4864点 |



93rd早慶戦

主将主務特集

早慶戦に先立ち、慶應義塾大学の小池主将と加賀見主務、早稲田大学の石田主将と鈴木主務にいくつかの質問に答えていただきました！



・主将・主務としてのご自身のテーマを教えてください。

小池：公私を分けること

石田：こだわりと感謝

加賀見：InnovationとAccountability・現状に満足せずにチャレンジすること・仕事に責任を持ち120%の成果をあげる

鈴木：全体を見る・一歩引いた視点で物事を見る・変化に敏感になること

・シーズン前半を振り返って感じたことはありますか？

小池：個々人の活躍を見て、全体的に泥臭いトレーニングも必要だなと感じました。

石田：世界陸上に出場して自分自身を大きく見つめ直すことができました。

加賀見：関東インカレで0.5点差で1部に残留しましたが、1部優勝が究極的な目標であるべきだと思うので、第一歩としてチームのベースアップの必要性を感じました。

鈴木：国際大会出場を決めた選手が複数名出たことは収穫だと思います。一方で層の薄さが露呈していましたが、関東インカレなどにおいて4年生の意地というものは感じられたと思います。

・これまでの競技・運営活動で苦労したことを教えてください。

小池：人事系です。主将として出すべき判断と、個人的な意見に自分の中で折り合いをつけるのが難しかったです。

石田：主将として歴史ある部を支え部員をまとめることです。

加賀見：選手兼任の主務であるのにも関わらず、チーム状況によっては全ての時間を主務の活動に使わなければならない、その点を理解してもらえない時は辛かったです。

ただ今年に入ってそれも吹っ切れました笑

鈴木：2年の途中にマネージャーに転向したので、チームメイトが近くで苦しんでいるのに、自分が試合に出て貢献することができないという事に対してもどかしさを感じる時がありました。

・後輩へのメッセージなどはありますか？

小池：楽しむ努力を忘れずにいてほしいと思います。

石田：新しくなっていく時代で自分たちの色を出してほしいです。

加賀見：皆さんは最高の仲間と環境に囲まれています。なぜ自分が「慶應」の「体育会」にいるのかを忘れることなく、思い切り練習・サポートに取り組んでほしいと思います。後輩が大好きなのでいつも応援してます笑

鈴木：大学4年間、競走部という組織で活動させていただいていることは思った以上に恵まれているという事です。限られた時間の中で「まあ、いや」で終わらせず、周りに感謝して前向きに挑戦して欲しいと思います。



早稲田大学競走部

・早慶戦とはどのような一戦ですか？

小 池：結果を出すべき公式戦ですが、前後含め楽しめる毎年思い出のできる試合です。

石 田：OBが作り上げた伝統ある一戦です。

加賀見：川合前監督の時代は早慶戦の前夜、合宿所で「丘の上」（早慶戦に勝利した時に歌う曲）を部員全員が仲間と口遊むほど部員全員が早慶戦に向かい一つになっていたと聞いています。私自身、幼いころから早慶戦が身近にあった為、公式戦の中でも特別な思い出のある一戦となっています。チームとして負けられないですし、少しでもこの想いを仲間たちと共有し、勝利の祝杯をあげたいと思います。

鈴 木：マネージャーになってからの運営側としてのイメージが強いです。慶應さんは4年生の引退試合、早稲田も最後の対抗戦とメモリアル的な意味も強いのが早慶戦であると思うので、勝利はもちろん、運営側としてもより魅力的な早慶戦を作っていくことができたらと思います。

・期待する自校の選手、警戒する相手校の選手はいますか？

小 池：（慶應では）永田と三上が今季好調ですので個人的に楽しみです。相手は野本くんが非常にスプリントが伸びているので注目しています。

石 田：期待選手…野本周成
警戒選手…小池祐貴

加賀見：期待する自校の選手は小池、永田、投擲では掛村。警戒する相手校の選手は野本くんです。

鈴 木：石田、野本を中心とした4年生の意地に期待したいと思います。慶應義塾大学の小池選手は1年生の時から学生陸上界の第一線で活躍しているので怖い選手です。

・過去の早慶戦で思い出に残るエピソードはありますか？

小 池：1年生の時、早稲田がアジア新を出したのは衝撃的でした。予備知識がなかったので「え、今ここで？」って感じでした。あの時から4×200mリレーで勝ちたい気持ちが強くなりました。

石 田：自分自身の出場は今回が初めてなので、過去のエピソードとしては応援しがいのある一戦というイメージがあります。

加賀見：どの早慶戦も思い出がありますが2年前の早慶戦が思い出に残っています。事前の戦力分析では早稲田に8点差もの戦力差がありましたが、主将の頼先輩と主務の宇留野先輩がチームを一つにまとめ上げ、結果過去最高得点である35.5点で勝利を収めました。事前の戦力差は決して無視できるものではありませんが、気持ち次第で変えることもできるのだと実感した瞬間でした。また大会後、投擲ブロック長の海老原先輩に、「加賀見ありがとう」と握手していただいたことも忘れられません。

鈴 木：2016年度の早慶戦です。幹事として大会運営に携わらせていただきましたが、僅差ではあったものの、久しぶりに勝利できその後の4年生の顔が印象に残っています。何とかいい形で送り出せたかなという気持ちになりました。

・最後に意気込み・メッセージをお願いします。

小 池：主将としての引退試合になりますので、最後に笑顔で終わりたいと思います。

石 田：昨年に続けて優勝したいと思います。

加賀見：4年間の競走部生活に悔いを残さぬようベストを尽くします！そしてこれまで支えてくださった方々に感謝の気持ちを伝えたいです。

鈴 木：日本選手権リレー、三大駅伝が控えているものの、チームで戦うのはこの早慶戦が今年度は最後です。慶應義塾大学体育会競走部創部100周年の記念大会ですが、そこは譲らず連覇して気持ちよく卒業を迎えられたらと思います。

インタビューへの回答は以上になります。両校を先頭で引っ張ってきた主将・主務らしく、とても熱い想いが伝わってきます。どうか両チームに熱いご声援をよろしくお願いします！

早稲田大学 有力選手座談会

世界へ羽ばたくハードルトリオ

スポーツ科学部 3年
古谷 拓夢

スポーツ科学部 4年
石田 裕介

スポーツ科学部 4年
野本 周成



———— “今” と “昔” の早慶戦のイメージの変化は？

石田 (競走部に) 入った当時はよくわからなかったし、歴史があると言われても1年生だったから、ついていくのがやっとだった。ただ学年を重ねるにつれてこんなに歴史があるのかって、毎試合 OBOG の方々もたくさん来てくださって、感じるようになった。

古谷 高校生の時から知ってましたか、早慶戦？

石田 早慶戦自体は知ってたけど、名前だけかな。

古谷 僕が早稲田に入った時、早慶戦の存在は知っていて楽しみだったけど、走ってみるまではどんなものかわからなかった。僕が入ってからずっと慶應に勝てなくて、勝ちたいっていうのはずっとあった。

石田 とは言っても今まで1回も早慶戦出たことないんだよね。応援しかしたことない。4年間やって今回が最初で最後。

古谷 なんかそれカッコイイっす。僕は普段挑戦しない種目に挑戦するイメージがありますけどね。今年野本さん 110mH 以外何に出るのかな、やり投げとかやらないのかなって。人数が少ないからこそいろんな種目に出て貢献するみたいなイメージがすごいある。

野本 うん、総力戦って感じだよ。

———自分の競技に対してのこだわりは？

石田 三人ともハードルで、他の競技に比べれば特殊だよな。110mHであればスプリント系だし、400mHであれば持久系の練習をした上で、ハードルの練習をしなきゃいけないから、技術面もあるけど、僕自身はやっぱり練習しなきゃダメかなって。今年1年というか、4年間で、練習しないと上には上がれないって実感したかな。特殊な競技だからこそ、いろいろ考えて、周りとは違ったこだわりを持ってやらないといけないって感じた。

古谷 野本さんはハードルにどんなこだわりをもってるんですか。



野本 ハードルにこだわりを持っているっていうか、タイムを伸ばすのに、三段階あると思ってて、まず気持ちが変わって、気持ちが変わることによって行動が変わって、行動が変わることで動きが変わってタイムにつながると思って。特に気持ちの面で、当たり前というか、いつも言われていることだけど、いろんな人に支援されて、応援されているっていう環境が早稲田にあって、それに対してやっぱり恩返ししないとけないっていうのを、誰も見てなくてもやっていくっていうことをこだわりとして今シーズンやってきたかな。根元を変えるって感じ。

古谷 やっぱり結果に結びついてますよね。僕は、周囲の人に支えられて陸上をやれてるんだなってことは今までも感じてきたけど、最近（学年が）上になればなるほど、いろんな人の支えがあって走れてるんだっていうのをより強く感じてはいるので、自分のために走るのもそうですけど、やっぱり支えてくれている人のために恩返ししたいなって気持ちはある。そのために練習時間だけじゃなくて、なんでその練習をやるのかっていう目的意識をもっていかないと強くなれないのかなって。大学入って、ただハードル跳んでも強くなれないので、110mHに関しては特に目的意識をもってやっていかないとけないかなと思う。こんな感じですかね。

野本 それがチームの目標でもあるからね。

石田 目標を決めたときに、その代ごとの“色”があって、自分たちの代はどうだろうって考えた時に、果たしてチーム一丸となって頑張りましょうっていうのは、メンバー見て違うのかなって。1人ひとりの個性が強いついていうか。

古谷 そうですよ、4年生はとにかく個が強いですね、いい意味で。“色”がもう強烈な感じがします後輩から見ても。

石田 だから逆に、変にまとめるってよりは、やっぱり1人ひとりが自分を持つっていう意味でこだわりを持つ。最終的に戦うところは一緒だから、それがいい方に進んでいくんじゃないかなと思って今年の目標はそうしたから、各々が練習にこだわりを持って、気持ちの面でもいろいろ変化してほしい一年でもある。これがどう次の代につながるかはわからないけど、



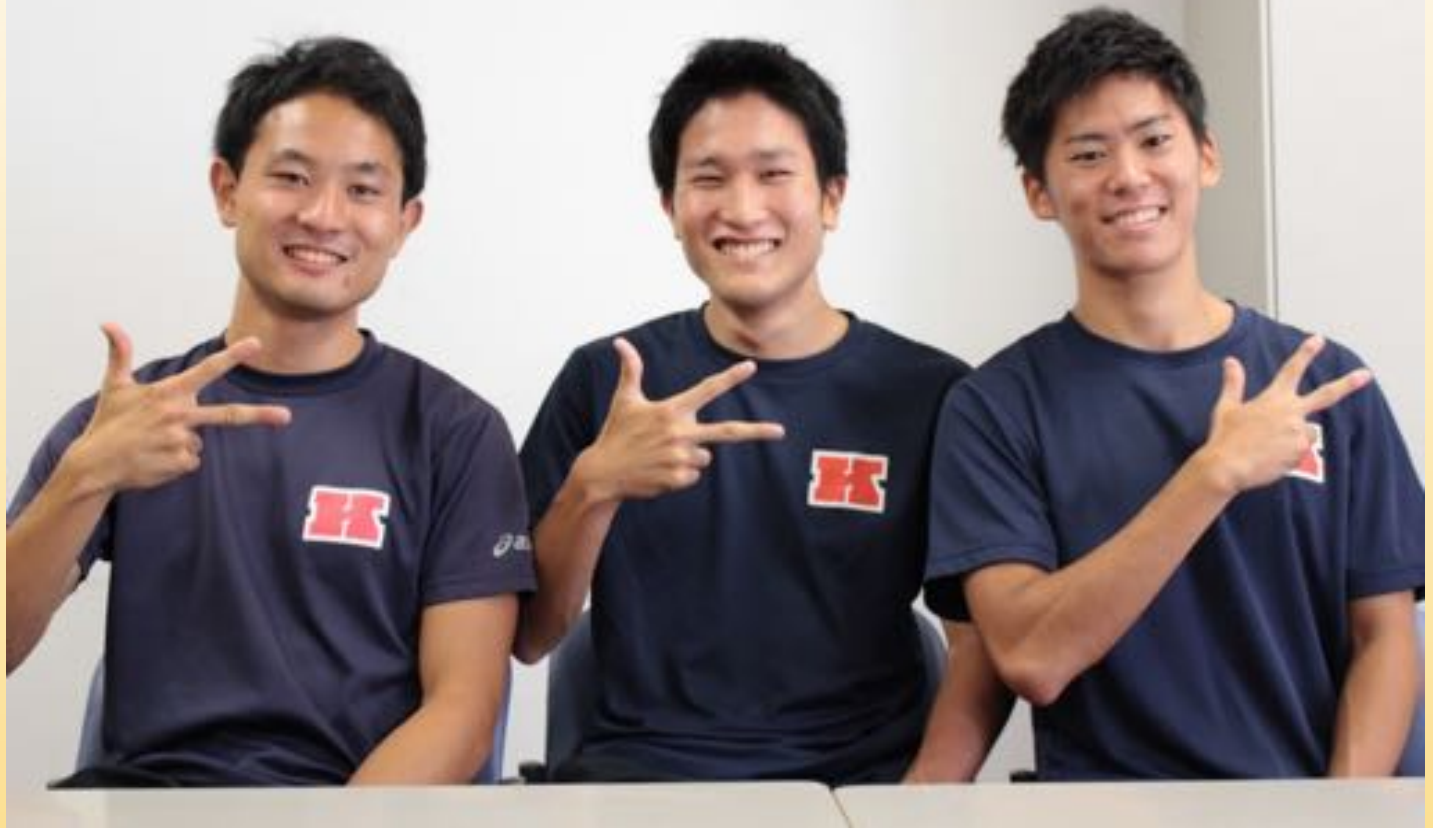
慶應義塾大学 有力選手座談会

創部 100 周年を担う次世代エースたち

環境情報学部 3 年
前山 陽軌

総合政策学部 3 年
永田 駿斗

総合政策学部 3 年
小倉 亮介



——創部 100 周年目に競走部員であることをどう感じますか？

前山 入部したときは自分たちが 100 周年を迎えるって全く知らなかった。100 っていう数字自体に何かあるわけではないけど、それ以前の 99 代にわたって積み上げてられてきた何かがあって、積み上げてきた人たちがいるって感じたときに、歴史ある早慶戦を大切にしていけないといけないと感じた。



小倉 確か山縣さんがいて 20 年ぶりに勝ったのが早稲田の創部 100 周年だった。そういう意味でも因縁があって、今年は絶対負けられないという思いが強い。100 年前にまず陸上競技があったのだからと思うよね。川越さん（現慶應義塾大学競走部跳躍アドバイザー）でもまだ 50 年前って考えると 100 年は単純にすごい。

永田 100 周年という長い歴史と伝統があって、その中で現役部員として関わっているのは光栄だし、OBOG の方々も盛りあがってるから、次期主将として“100”周年の“100” m で優勝して先輩方に自分が引っ張って行くんだってところを競技で示していきたい。

————早慶戦の“今”と“昔”のイメージに違いはありますか？

永田 高校生の時は、早稲田がずっと勝ってたから、正直早稲田が勝つものだと思ってた。でも、高校3年生の時に山縣さん（2014年度卒、現 SEIKO 所属、リオデジャネイロオリンピック 100m、4×100mリレー代表）がいた時に20年ぶりくらいに慶應が勝って、その時に初めて勝てるものなんだと思った。今では、自分がその時みたいに勝利に貢献出来たらと思ってる。

前山 実際、僕が高校生の時は早慶戦を全然意識してなかった。大学とえば関東インカレや全日本インカレの印象のほうが強かった。入部して、早慶戦ってこんなに力をいれてる試合なんだと知って驚いたが、選手として出場していく中で負けたくないっていう気持ちがだんだん強くなっていった。



小倉 早慶戦の存在自体知らなかった。山縣さんの下で20年ぶりに勝ったのを陸上競技マガジンで見たのがきっかけでその存在を知った。中距離の中谷さん（現慶應義塾大学4年、競走部中距離ブロック長）と村上さん（2016年度卒、慶應義塾大学競走部前副主将兼前中距離ブロック長）がうまくペースメイクをして点数に貢献したっていう記事を見て、陸上にも団体戦みたいなものがあるんだって思った覚えがある。陸上でサッカーみたいに2つのチームが競い合うのは新鮮で、毎年楽しみにしているし、自分が点数を取ってやるっていう気持ちが大きい。

————自分の種目へのこだわりや今後の目標はありますか？

前山 400mHは恩人みたいなもので、勝てなかった時に高校の監督に勧められたのが始めたきっかけだった。動きが自分の走りに合っていてタイムがどんどん伸びていった。それに合わせて400mの記録も伸びていったし、400mHのおかげで今の自分があると思う。ラストシーズンの目標は2つ。1つは、また関東インカレの決勝に残ること。二つ目は関東以上の大会で1番をとったことがないから、関東以上の大会で優勝すること。どのタイミングかはわからないけど、“1位”を取りたい。

永田 一度100mで日本一を経験したが、桐生さん（現東洋大学4年、2017年ロンドン世界陸上選手権大会4×100mリレー代表）がいて、多田くん（現関西学院大学3年、同大会100m、4×100mリレー代表）も伸びてきていたから、まだ大学では戦えないと思っていた。けれど、今年になってだんだん調子が上がってきて、日本一になりたいという思いがさらに強くなった。3年間タイムが止まっていたけど、コーチにはそんなのブランクでも何でもなくて、やることやれば伸びないことなんてないと言われた。当時はよくわからなかったが、それが今はすごくわかる。練習で何をやればいいのかわかるから、どんな成果が出るのか試合が楽しみ。日本一になれる位置に来ているからラストシーズンでもう一度日本一になりたい。



小倉 もともとサッカーをやっていて、足を速くしてからまたサッカーに戻ろうと思って陸上競技を始めたが、次第にのめりこんでいった。同じ短距離でも200m、400mは全然考えていなくて、100mだからこそ自分なりにこだわりを持って続けていける。やっぱり100mの注目度は高いし、そこで輝けるのが一番の喜び。1年生の頃から夢見ている、駿斗と関東インカレの決勝で走ること、4×100mリレーで優勝して抱き合うという目標をラストシーズンで達成させたい。



サポート座談会 ～慶應義塾大学編～

奥村真輝：サポートブロックマネージャー4年、経済学部
松山莉奈：サポートブロックトレーナー3年、法学部
村上敦貴：サポートブロックマネージャー3年、商学部

ではまず、前半シーズンをサポートの視点から振り返ってどうだったか教えてください。

村上：シーズン最初の公式戦である東京六大学対校戦や、関東インカレの標準切りの時期(5月上旬)など、春先に好記録が出ていた印象があります。

松山：サポートというよりトレーナーとしての視点になってしまうのですが、選手のコンディショニングという面において、春休みは密にコミュニケーションを取っていたしじっくり選手を見れていました。それが東京六大学対校戦では生かして、良いシーズンインを迎えられたのかな、と思います。関東インカレでは授業も始まる中でそれを継続しきれなかった部分があるので、それは来年以降の課題です。

奥村：関東インカレでは、点数を取れるはずの競技力を持つ選手の不調も見受けられる中、永田(総3・短短)や石井(環2・長)などが台頭して得点を取ってきたのが嬉しかったです。来年も男子は1部で戦えるので、それは良かったと思います。また、関東インカレで総合4位に入賞するなど、女子の活躍が非常に目立ちました。

次に、みなさんにとって早慶戦とはどんな試合なのでしょう。

奥村：4年生はこの大会をもって交代をし、引退していくので集大成といえば集大成ともいえるのですが、代は変わったとしてもチームとしては次のシーズンがあるので、そういった意味では通過点の一つかな、と思います。

村上：両校の伝統ある試合ですし、多くのOBさんも応援して下さっていることを強く感じます。今まで2回経験してきましたが、4年生が引退する試合だ、という意識が強いです。引退されたことを実感するのは早慶戦後の練習だったりするのですが。

松山：私は逆に、早慶戦は最終学年に一番頑張っしてほしい！という思いが強いです。最後の試合なので。

奥村：サポートチームは予選会まで続けるので、そういった意味で一つのターニングポイントとして捉えているのかもしれませんが。昨年は惜敗してしまったので今年は勝ちたいですね。

松山：そうですね。私が入学した年は勝ったので、昨年負けた時はとても悔しかったです。

では最後に、慶應義塾大学競走部のサポートチームの良さはどこでしょうか？

奥村：選手との距離が近いことが挙げられると思います。

松山：他の部活の話を知っていると、一人ひとりの裁量権が大きいことは競走部の良さであると感じます。先輩後輩の関係もいい意味でかつりしすぎではないので自分の意見を伝えることも。選手のために、という部分が共通しているからこそかな、と思います。

村上：選手とサポートが相互的に関係を築けているところは魅力だと思います。お互いに尊重しあっているように感じられる、選手とサポートが対等なところはとても良いところだと思います。

サポート座談会 ～早稲田大学編～



秦七菜子: マネージャーブロック4年、スポーツ科学部
荘司結有: マネージャーブロック4年、スポーツ科学部
赤羽 彩: マネージャーブロック3年、人間科学部

では、前半シーズンをサポートの視点から振り返るとどうでしたか？

秦:当たり前ですが、結果が良い選手もいれば、悪い選手もいました。マネージャーとしてはいつも複雑な気持ちになります。でも、最終学年で同期が世界陸上やユニバーシアードの代表を決めたことはやはり感慨深かったですね。(石田が400mHで世界陸上、野本が110mHでユニバーシアードに各々出場)

荘司:チームの大きな目標であった関東インカレトラック優勝には届かず、悔しさの残るシーズンではあったと思います。しかし、秦の言った通り同期の2人が世界大会に出場したことは嬉しい限りでした。地道に努力を重ねた選手は強くなれる、ということを体現してくれたと思います。また、マネージャーとしてすべてが「最後」の試合です。失敗しても次はないという意識がずっと心にありました。

赤羽:私は、関東インカレが一番印象に残っています。目標としていた結果は得られませんでした。選手はもちろんだと思いますが、マネージャーという立場からしても非常に悔しいものでした。その結果から私たちにできることはもっとあったのではないかと考える点も多くありました。日本インカレではチームの一員として、優勝に相応しいサポートができるように努めていきたいと改めて感じました。

次に、皆さんにとって早慶戦とはどのような試合でしょうか？

荘司:部にとっても、また大学にとっても特別な意味を持つ戦いだと思います。良き仲間、良きライバルだからこそ、早慶戦で勝利した時の喜びは底知れません。野球やサッカーのように、大勢の観客に囲まれて…というわけにはいきませんが、和気あいあいとした雰囲気です。レースが進められるのも魅力の1つですね。

赤羽:伝統ある両校による対校戦ですが、インカレとは違い小規模ですので相手校との交流を深める良い機会にもなります。また、なかなか実施されることのない8継

(4×200mR)が行われますし、専門種目外の種目に出場する選手もいるので、見ていてとても面白い試合です。早慶戦での勝利は今年目標の1つでもあるので、特別な試合です。

秦:選手もスタッフももちろん慶應大学に勝ちたいと思っているけれど、それを上回るほどOB・OGの方々が早稲田を応援して下さる気持ちの強さを感じます。それはとても喜ばしいことだし、慶應大学という大きなライバルに向かって偉大な先輩方と一緒に戦っていると感じられる試合です。

では最後に、早稲田大学競走部のサポートチームの良さはどこかでしょうか？

秦:トレーナーも、マネージャーも、選手を第一に優先することが当たり前になっていると思います。選択肢があったとしたら、選手にとってよりプラスな方を選択することができる。その意識が共有できているからこそ、スタッフ間でなにか間違っているなど感じたら指摘しあえるし、その指摘を理解してくれるという信頼感もあります。

荘司:スタッフそれぞれが個性を持っている点は強みだと思います。個々が自分の性格を活かして、選手に多様なアプローチをしています。一見、まとまりがないようにも見えますが、「チームにとって最善のサポートをする」という共通の思いのもとに活動ができていると思います。これからの互いに学び合いながら、十人十色のサポートを大切にしていきたいです。

赤羽:ブロックの隔てなく、チーム全体に関われることが早稲田のサポートチームの特徴であり、良いところです。全体を見ることで視野も広がります。選手がなにを求めているのか、半歩先を見て行動することでより良いサポートに繋がると感じます。選手とスタッフ間はもちろんですが、スタッフ同士でもコミュニケーションを取ることでサポートチームも更に良い方向にしていきたいです。

両校学校紹介

早稲田

早稲田大学は大隈重信が1882年に創設した東京専門学校がその前身となっています。今現在では学部生だけでもおよそ4万人の学生が在籍しており、13の学部に分かれて学問に励んでいます。学生数同様キャンパスも多く、その中のいくつかを紹介します。

早稲田キャンパスには政治経済学部、教育学部、社会科学部、国際教養学部、法学部、商学部の6学部の学生がおります。国の重要文化財に指定されている大隈講堂や大隈銅像が有名ですが



大隈銅像



大隈講堂

総合学術情報センター(中央図書館)や坪内博士記念演劇博物館などもあります。

西早稲田キャンパスでは基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部の3学部の学生がおります。理系のキャンパスであるため、研究用実験施設などがあります。最寄り駅の一つである西早稲田駅はキャンパスに直結しており好アクセスです。

戸山キャンパスには文化構想学部と文学部学生がおります。文学学術院やサークル活動の拠点である学生会館、部活動・式典等で使用される記念会堂などがあります。

所沢キャンパスには人間科学部・スポーツ科学部の学生がおります。競走部はこのキャンパスにあるグラウンドで活動をしています。

慶應

慶應義塾の歴史について紹介したいと思います。慶應義塾大学は福沢諭吉が1858年に開いた蘭学塾が起源とされています。1868年に慶應義塾と塾が命名され、1890年に私立として最初の総合大学となりました。当初は文学、理財、法律が設置されており、これは現在の文学部、経済学部、法学部にあたります。1917年には医学科が、1944年には工学部が、1957年に商学部が開設されました。そして1990年に総合政策学部と環境情報学部、2001年に看護医療学部、2008年に薬学部が設置され、その他の学部も名前や制度を変えながら現在の体制になりました。



日吉キャンパス 陸上競技場



三田キャンパス 図書館旧館

次に、慶應義塾のキャンパスを紹介します。日吉キャンパスは東急東横線日吉駅から徒歩1分で、下級生の塾生が勉学に勤しんでいます。秋に色づく銀杏並木は有名です。

三田キャンパスには主に文系学部の上級生がおり、付属校の女子高等学校、中等部が隣接しています。

総合政策学部と環境情報学部は湘南藤沢キャンパスで4年間を過ごすこととなります。自然に囲まれたキャンパスであり、のびのびと勉学に励むことができます。

両校合宿所紹介

慶應義塾大学體育會競走部合宿所

慶應義塾大学競走部合宿所は、平成5年の競走部75周年を迎えた際にOB・OGの皆様方のご支援により建てられました。

部屋は10室あり、最大で35名ほどが入ることができます。2017年8月現在では、約20名が合宿所で生活を共にしています。

合宿所での生活は競技をするうえで大きなメリットがあります。合宿所は陸上競技場が敷設されている日吉キャンパスから徒歩10分の場所にあります。つまり、いつでも練習に打ち込める状態でいられます。

また、合宿所は種目や学年を問わないため、様々なブロックの選手やマネージャーがいます。部屋だけでなく食堂や大浴場でも競技や部だけでなく勉強や様々な話をすることで部内の広い関係ができます。同ブロックだけでなく他ブロック間であっても互いに刺激を受け切磋琢磨する中で競技への意識だけでなく人間性の向上にも繋がっています。

その他の生活では大浴場、アイシングプールなどの完備、寮母さんによる朝晩の美味しい食事の提供など日々の活力にして競技力の向上に努めています。

このように合宿所は強くなるための環境が整っているのですが、合宿所の管理はあくまで部員が主体的に行っています。それは良い環境にするのはあくまで生活する自分たちであるということです。

環境が当たり前にあると思わずに支えていただいている方々に感謝し、より良い合宿所にしていくことを目指して共同生活しています。

設立から25年を迎え支えてくださった方々に感謝し、また活躍されてきた先輩方に負けないよう一人一人が尽力し結果に貢献できるようにしていきます。



慶應義塾大学競走部合宿所外観



慶應義塾大学競走部玄関



合宿所内食堂

早稲田大学競走部合宿所

2007年の春に完成した早稲田大学競走部合宿所には現在男子のみですが53名の部員が生活しています。

早稲田大学競走部の大きな特徴の1つに短距離、長距離ともに同じ練習環境でトレーニングをしているというものが挙げられます。合宿所でも短距離、長距離それぞれが隔てなく同じ部屋に入り、同じ釜の飯を食べ、共同生活を送っています。この環境で他の選手から刺激を受け、日々のトレーニングに活かしています。

競走部の合宿所で生活しているのは選手だけではありません。数は少ないですがマネージャー、そして食事の提供をしてくださる寮監さんも同じ環境で生活しています。このような環境故に、合宿所の中は非常に賑やかで様々な形でコミュニケーションを取り合うことが出来ます。それが部全体の結束力を高め、部員の方向性を揃えることの大きな助けにもなっています。

ここまで合宿所の部にもたらず環境の話をしてきましたが、合宿所そのものに目を向けても非常に充実した設備が整っているといえます。練習拠点のグラウンドまでは徒歩約5分という近さ、朝夕のおいしい食事の提供、水風呂の完備された大きなお風呂など挙げればきりがありません。また寮内には酸素カプセル、超音波機器なども備わっており選手が練習に集中できるだけの十分な環境が整っています。この環境はまさに快適そのもので選手のハイパフォーマンスを引き出す最も大きな要因といえます。

このように私たちは非常に恵まれた環境で競技に集中することが許されています。これらの素晴らしい環境を提供してくださっている学校、寮監の方には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

合宿所含め素晴らしい環境を提供してくださった全ての方々に感謝し、その恩を結果という形で返すことのできるようにこれからも部全体で精進していきます。



早稲田大学競走部合宿所の外観(南側から)

早慶戦歴代記録

| 100m | | | | | | | |
|------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|-----------|
| 回数 | 優勝者 | | 第二位 | | 第三位 | | 得点 |
| 60 | 馬場 豊(早) | 10"77 | 原宣 之(早) | 10"80 | 辻 昌裕(慶) | 10"88 | 5-1 |
| 61 | 馬場 豊(早) | 10"79 | 辻 昌裕(慶) | 10"80 | 高田 昭夫(早) | 10"98 | 4-2 |
| 62 | 小池 直巳(慶) | 11"01 | 北川 幸一(早) | 11"18 | 鈴木 岳生(慶) | 11"19 | 2-4 |
| 63 | 小池 直巳(慶) | 10"93 | 束田 繁広(慶) | 11"02 | 永田 和彦(慶) | 11"10 | 0-6 |
| 64 | 田中 伸一(早) | 10"91 | 小池 直巳(慶) | 10"93 | 束田 繁広(慶) | 10"94 | 3-3 |
| 65 | 大沢 知宏(早) | 10"81 | 鹿又 暁(慶) | 10"97 | 田中 伸一(早) | 11"02 | 4-2 |
| 66 | 大沢 知宏(早) | 10"9 | 田淵 良平(慶) | 11"0 | 菊元 勳次(慶) | 11"0 | 3-3 |
| 67 | 鹿又 理(慶) | 11"07 | 川村 佳正(慶) | 11"21 | 安川 智(慶) | 11"40 | 0-6 |
| 68 | 大野 正(早) | 10"82 | 山内 了秀(慶) | 10"93 | 安川 智(慶) | 11"02 | 3-3 |
| 69 | 土江 寛裕(早) | 10"4 | 川村 佳正(慶) | 10"6 | 西谷 真一(慶) | 10"6 | 3-3 |
| 70 | 川村 佳正(慶) | 10"64 | 土江 寛裕(早) | 10"86 | 山内 了秀(慶) | 10"86 | 2-4 |
| 71 | 土江 寛裕(早) | 10"59 | 馬塚 貴弘(早) | 10"69 | 西谷 真一(慶) | 10"74 | 5-1 |
| 72 | 西谷 真一(慶) | 10"65 | 土江 寛裕(早) | 10"66 | 馬塚 貴弘(早) | 10"81 | 3-3 |
| 73 | 田村 和宏(早) | 10"67 | 馬塚 貴弘(早) | 10"74 | 上西 映(慶) | 10"95 | 5-1 |
| 74 | 中川 博文(早) | 11"03 | 馬塚 貴弘(早) | 11"05 | 高橋 和裕(早) | 11"18 | 6-0 |
| 75 | 小島 茂之(早) | 10"58 | 鍛冶健太郎(早) | 10"70 | 新田 幸一(早) | 10"74 | 6-0 |
| 76 | 田村 和宏(早) | 10"85 | 小野寺道伸(慶) | 10"92 | 佐藤真太郎(早) | 10"95 | 4-2 |
| 77 | 中川 博文(早) | 10"65 | 小野寺道伸(慶) | 10"67 | 穴井 伸也(早) | 10"76 | 4-2 |
| 78 | 大前 祐介(早) | 10"43 | 北村 和也(早) | 10"49 | 小野寺道伸(慶) | 10"64 | 5-1 |
| 79 | 相川 誠也(早) | 10"45 | 長野 誠(慶) | 10"64 | 穴井 伸也(早) | 10"64 | 41/2-11/2 |
| 80 | 相川 誠也(早) | 10"44 | 中川 裕介(早) | 10"56 | 長野 誠(慶) | 10"82 | 5-1 |
| 81 | 相川 誠也(早) | 10"43 | 北村 和也(早) | 10"58 | 長野 誠(慶) | 10"66 | 5-1 |
| 82 | 木村慎太郎(早) | 10"87 | 長野 誠(慶) | 10"95 | 鈴木 翔太(慶) | 11"02 | 3-3 |
| 83 | 木村慎太郎(早) | 10"80 | 木原 真悟(早) | 10"86 | 小原 真悟(早) | 11"14 | 6-0 |
| 84 | 後藤 乃毅(慶) | 10"63 | 楊井佑輝緒(早) | 10"67 | 小原 真悟(早) | 10"79 | 3-3 |
| 85 | 木村慎太郎(早) | 10"47 | 後藤 乃毅(慶) | 10"51 | 小原 真悟(早) | 10"70 | 4-2 |
| 86 | 後藤 乃毅(慶) | 10"60 | 本橋 秀章(慶) | 10"65 | 久保田裕是(早) | 10"69 | 1-5 |
| 87 | 山縣 亮太(慶) | 10"60 | 九鬼 巧(早) | 10"70 | 谷口 文也(慶) | 10"73 | 2-4 |
| 88 | 九鬼 巧(早) | 10"64 | 北村 拓也(早) | 10"65 | 梶 将徳(早) | 10"75 | 6-0 |
| ○89 | 山縣 亮太(慶) | 10"31 | 竹下 裕希(早) | 10"35 | 須田 隼人(早) | 10"45 | 3-3 |
| 90 | 山縣 亮太(慶) | 10"25 | 九鬼 巧(早) | 10"45 | 須田 隼人(早) | 10"51 | 3-3 |
| 91 | 小池 祐貴(慶) | 10"35 | 須田 隼人(早) | 10"37 | 橋元 晃志(早) | 10"45 | 3-3 |
| 92 | 須田 隼人(早) | 10"62 | 小池 祐貴(慶) | 10"68 | 橋元 晃志(早) | 10"70 | 4-2 |

| 400m | | | | | | | |
|------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|-----|
| 回数 | 優勝者 | | 第二位 | | 第三位 | | 得点 |
| 60 | 鈴木 岳生(慶) | 47"77 | 北川 博勝(早) | 48"40 | 小野山大寿(早) | 48"69 | 3-3 |
| 61 | 鈴木 岳生(慶) | 47"51 | 吉田 伸二(早) | 48"68 | 土谷 良隆(早) | 49"05 | 3-3 |
| 62 | 土谷 良隆(早) | 47"84 | 鈴木 岳生(慶) | 48"54 | 多田 靖(早) | 49"01 | 4-2 |
| 63 | 土谷 良隆(早) | 48"39 | 塚本信一郎(早) | 48"64 | 小池 直巳(慶) | 48"72 | 5-1 |
| 64 | 束田 繁広(慶) | 48"37 | 多田 靖(早) | 48"69 | 塚本信一郎(早) | 48"71 | 3-3 |
| 65 | 渡邊 高博(早) | 47"43 | 束田 繁広(慶) | 48"01 | 山田 大介(早) | 48"71 | 4-2 |
| 66 | 塩川 茂樹(慶) | 48"5 | 山田 大介(早) | 48"9 | 松本 洋平(慶) | 49"0 | 2-4 |
| 67 | 渡邊 高博(早) | 48"04 | 塩川 茂樹(慶) | 48"88 | 斎藤 直毅(慶) | 49"73 | 3-3 |
| 68 | 斎藤 直毅(慶) | 47"98 | 有路 義敦(早) | 48"04 | 喜田 哲史(早) | 49"57 | 3-3 |
| 69 | 斎藤 直毅(慶) | 47"6 | 喜田 哲史(早) | 47"9 | 恩田 靖大(慶) | 48"8 | 2-4 |
| 70 | 斎藤 直毅(慶) | 48"03 | 松本 洋平(慶) | 49"46 | 恩田 靖大(慶) | 49"78 | 0-6 |
| 71 | 石田 征大(早) | 48"32 | 有路 義敦(早) | 48"89 | 李 庸行(慶) | 49"14 | 5-1 |
| 72 | 高橋 和裕(早) | 46"88 | 朽津 広達(慶) | 48"10 | 石田 征大(早) | 48"89 | 4-2 |
| 73 | 高橋 和裕(早) | 47"15 | 石田 征大(早) | 48"32 | 細萱 智大(慶) | 48"59 | 5-1 |
| 74 | 高橋 和裕(早) | 47"55 | 沖村 智(慶) | 48"17 | 鍛冶建太郎(早) | 48"47 | 4-2 |
| 75 | 和田 篤(慶) | 48"40 | 佐藤真太郎(早) | 48"55 | 沖村 智(慶) | 48"73 | 2-4 |
| 76 | 佐藤真太郎(早) | 47"68 | 池田 大(慶) | 48"60 | 東原 壮助(慶) | 49"11 | 3-3 |
| 77 | 佐藤真太郎(早) | 47"84 | 永戸 洋平(早) | 47"88 | 東原 壮助(慶) | 48"90 | 5-1 |
| 78 | 田野 淳(早) | 47"43 | 西川 優(慶) | 47"57 | 佐藤真太郎(早) | 47"60 | 4-2 |
| 79 | 田野 淳(早) | 47"77 | 野田 浩之(早) | 47"84 | 須田 嵩司(慶) | 48"56 | 1-5 |
| 80 | 須田 嵩司(慶) | 46"69 | 北村 和也(早) | 47"28 | 菊池 潤(早) | 47"83 | 3-3 |
| 81 | 野田 浩之(早) | 47"31 | 森田 行雄(早) | 47"49 | 市村 陽平(慶) | 47"79 | 5-1 |
| 82 | 山口 哲平(早) | 48"73 | 市村 陽平(慶) | 48"76 | 横田 真人(慶) | 48"77 | 3-3 |
| 83 | 中村 達郎(早) | 48"22 | 小西 志朗(早) | 48"71 | 土山 浩平(慶) | 48"85 | 5-1 |
| 84 | 廣瀬 英行(慶) | 47"37 | 小西 志朗(早) | 47"65 | 土山 浩平(慶) | 48"62 | 2-4 |
| 85 | 廣瀬 英行(慶) | 47"02 | 浦野 晃弘(早) | 47"51 | 牧野 武(早) | 48"02 | 3-3 |
| 86 | 浦野 晃弘(早) | 47"74 | 廣瀬 英行(慶) | 48"16 | 中村 達郎(早) | 48"44 | 4-2 |
| 87 | 浦野 晃弘(早) | 47"27 | 牧野 武(早) | 48"28 | 茅田 昂(慶) | 48"36 | 5-1 |
| 88 | 浦野 晃弘(早) | 46"86 | 牧野 武(早) | 47"62 | 室伏 基(慶) | 47"95 | 5-1 |
| 89 | 木村 賢太(早) | 46"99 | 佐藤 拓矢(早) | 47"00 | 茅田 昂(慶) | 47"01 | 5-1 |
| 90 | 加藤 修也(早) | 46"37 | 木村 賢太(早) | 46"60 | 茅田 昂(慶) | 46"70 | 5-1 |
| ○91 | 木村 賢太(早) | 46"58 | 茅田 昂(慶) | 47"31 | 愛敬彰太郎(早) | 47"37 | 4-2 |
| 92 | 加藤 修也(早) | 47"40 | 中野 直哉(早) | 47"46 | 愛敬彰太郎(早) | 47"48 | 6-0 |

| 1500m | | | | | | | |
|-------|----------|---------|----------|---------|-----------|---------|-----|
| 回数 | 優勝者 | | 第二位 | | 第三位 | | 得点 |
| 62 | 池田 克美(早) | 3'59"55 | 木下 健児(慶) | 4'00"02 | 光常 祐樹(慶) | 4'00"6 | 3-3 |
| 63 | 池田 克美(早) | 3'54"48 | 光常 祐樹(慶) | 3'54"81 | 中村 恵一郎(早) | 3'55"10 | 4-2 |
| 64 | 深谷 弘(早) | 3'51"16 | 木下 健児(慶) | 3'51"28 | 光常 祐樹(慶) | 3'51"69 | 3-3 |
| 65 | 深谷 弘(早) | 4'12"17 | 松森 久朋(早) | 4'13"32 | 光常 祐樹(慶) | 4'13"91 | 5-1 |
| 66 | 武井 隆次(早) | 3'50"9 | 花田 勝彦(早) | 3'52"0 | 櫛部 静二(早) | 3'52"9 | 6-0 |
| 67 | 花田 勝彦(早) | 3'58"99 | 武井 隆次(早) | 3'59"86 | 櫛部 静二(早) | 4'01"2 | 6-0 |
| 68 | 花田 勝彦(早) | 3'48"15 | 木村 吉継(早) | 3'48"80 | 中村 守(慶) | 3'49"16 | 5-1 |
| 69 | 木村 吉継(早) | 3'50"5 | 渡辺 康幸(早) | 3'50"8 | 山端 孝博(早) | 3'52"6 | 6-0 |
| 70 | 渡辺 康幸(早) | 3'52"19 | 足立 俊治(早) | 3'52"87 | 村上 一貴(慶) | 3'56"55 | 5-1 |
| 71 | 郷原 剛(早) | 3'53"05 | 中村 英幸(早) | 3'56"90 | 村上 一貴(慶) | 3'57"80 | 5-1 |
| 72 | 郷原 剛(早) | 3'47"76 | 小林 雅幸(早) | 3'51"38 | 藤井 一博(早) | 3'53"76 | 6-0 |
| 73 | 郷原 剛(早) | 3'54"42 | 南 健太郎(慶) | 3'55"84 | 足立 俊治(早) | 3'57"77 | 4-2 |
| 74 | 郷原 剛(早) | 3'58"50 | 新妻 明(早) | 4'06"48 | 杉崎 常基(慶) | 4'06"79 | 5-1 |
| 75 | 尾崎 章嗣(早) | 3'53"85 | 前田 泰秀(早) | 3'57"50 | 鴨田 賢次郎(慶) | 3'59"55 | 5-1 |
| 76 | 元杭 康二(慶) | 3'55"45 | 丸山 大輔(早) | 3'57"01 | 丸山 博邦(慶) | 3'57"25 | 2-4 |
| 77 | 森村 哲(早) | 3'55"30 | 元杭 康二(慶) | 3'56"71 | 杉山 一介(早) | 3'57"29 | 4-2 |
| 78 | 篠浦 辰徳(早) | 3'55"01 | 空山 隆児(早) | 3'56"91 | 日笠 裕允(早) | 3'57"97 | 6-0 |
| 79 | 東原 壮助(慶) | 3'56"15 | 日笠 裕允(早) | 3'59"59 | 岡本 敬史(早) | 4'02"30 | 3-3 |
| 80 | 下平 芳弘(早) | 3'50"75 | 日笠 裕允(早) | 3'57"62 | 亀田 建一(慶) | 3'58"30 | 5-1 |
| 81 | 下平 芳弘(早) | 3'52"87 | 日笠 裕允(早) | 3'55"24 | 高橋 和也(早) | 3'56"08 | 6-0 |
| 82 | 下平 芳弘(早) | 3'59"31 | 吉井 弘樹(早) | 3'59"86 | 樋口 諒(慶) | 4'00"25 | 5-1 |
| 83 | 樋口 諒(慶) | 3'57"58 | 早川 達哉(早) | 3'57"68 | 山口 哲平(早) | 3'58"28 | 3-3 |
| 84 | 横田 真人(慶) | 3'54"67 | 岡寄 達郎(早) | 3'55"88 | 佐藤 悠(早) | 3'55"90 | 3-3 |
| 85 | 横田 真人(慶) | 3'47"48 | 岡寄 達郎(早) | 3'47"94 | 佐藤 悠(早) | 3'49"26 | 3-3 |
| 86 | 岡寄 達郎(早) | 3'49"64 | 横田 将大(慶) | 3'57"02 | 内田 皓大(早) | 4'00"93 | 4-2 |
| 87 | 岡寄 達郎(早) | 3'48"85 | 坂庭 大輝(慶) | 3'55"96 | 笹村 直也(慶) | 3'56"63 | 3-3 |
| 88 | 工藤 皓平(早) | 3'49"13 | 伊藤 和麻(早) | 3'49"32 | 坂庭 大輝(慶) | 3'53"57 | 5-1 |
| 89 | 池山 謙太(早) | 4'01"24 | 笹村 直也(慶) | 4'01"64 | 出口 翔(早) | 4'02"07 | 4-2 |
| 90 | 中谷 浩崇(慶) | 3'51"29 | 出口 翔(早) | 3'59"91 | 池山 謙太(早) | 3'53"57 | 3-3 |
| 91 | 中谷 浩崇(慶) | 3'49"94 | 田中 言(早) | 3'50"97 | 岡田 健吾(慶) | 3'54"03 | 2-4 |
| 92 | 齋藤 雅英(早) | 3'50"05 | 中谷 浩崇(慶) | 3'52"75 | 西久保 達也(早) | 3'55"26 | 4-2 |

| 110mH | | | | | | | |
|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|-----------|
| 回数 | 優勝者 | | 第二位 | | 第三位 | | 得点 |
| 60 | 保坂 光三(早) | 14"82 | 大久保浩明(早) | 14"86 | 井浦 正浩(早) | 14"97 | 6-0 |
| 61 | 山本 潤(慶) | 14"60 | 大久保浩明(早) | 14"62 | 三枝 宣男(早) | 14"78 | 3-3 |
| 62 | 山本 潤(慶) | 14"48 | 川口 靖史(慶) | 14"91 | 原山 享大(早) | 15"27 | 1-5 |
| 63 | 山本 潤(慶) | 14"80 | 川口 靖史(慶) | 15"07 | 原山 享大(早) | 15"07 | 11/2-41/2 |
| 64 | 渡部 充(慶) | 14"55 | 山上 昌広(早) | 14"88 | 原山 享大(早) | 14"94 | 3-3 |
| 65 | 渡部 充(慶) | 14"55 | 山上 昌広(早) | 15"07 | 木下 幸三(慶) | 15"47 | 2-4 |
| 66 | 渡部 充(慶) | 14"7 | 谷口 大輔(早) | 15"47 | 久芳 豊(慶) | 15"6 | 2-4 |
| 67 | 渡部 充(慶) | 14"7 | 田畑 俊二(慶) | 15"47 | 谷口 大輔(早) | 15"61 | 2-4 |
| 68 | 谷口 大輔(早) | 14"69 | 田畑 俊二(慶) | 15"02 | 南谷 剛(早) | 15"09 | 4-2 |
| 69 | 谷口 大輔(早) | 14"7 | 田畑 俊二(慶) | 14"9 | 長内 一郎(早) | 15"2 | 4-2 |
| 70 | 長内 一郎(早) | 14"78 | 北野 修洋(慶) | 15"55 | 坊山 幸司(慶) | 15"66 | 3-3 |
| 71 | 長内 一郎(早) | 14"56 | 吉田 昌平(早) | 15"16 | 土江 寛裕(早) | 15"22 | 6-0 |
| 72 | 土江 寛裕(早) | 15"29 | 坊山 幸司(慶) | 15"30 | 吉田 昌平(早) | 15"42 | 4-2 |
| 73 | 吉田 昌平(早) | 15"25 | 森山 裕樹(早) | 15"30 | 山田 辰也(早) | 15"86 | 6-0 |
| 74 | 森山 裕樹(早) | 15"35 | 山田 辰也(慶) | 15"76 | 金田 純太(慶) | 16"27 | 3-3 |
| 75 | 森山 裕樹(早) | 14"58 | 久保 憲昭(慶) | 15"09 | 小林 豊(慶) | 15"15 | 3-3 |
| 76 | 森山 裕樹(早) | 15"13 | 小林 豊(慶) | 15"22 | 久保 憲昭(慶) | 15"28 | 3-3 |
| 77 | 萩野 勝也(早) | 14"60 | 石田 真士(早) | 15"27 | 小林 豊(慶) | 15"34 | 5-1 |
| 78 | 合戸 隆(早) | 14"45 | 萩野 勝也(早) | 14"47 | 久保 憲昭(慶) | 14"98 | 5-1 |
| 79 | 青木 悠人(早) | 14"55 | 石田 真士(早) | 15"33 | 近藤 愛作(早) | 15"51 | 6-0 |
| 80 | 青木 悠人(早) | 14"24 | 阿部 洋文(早) | 14"34 | 國分 徹(早) | 14"43 | 6-0 |
| 81 | 青木 悠人(早) | 14"20 | 阿部 洋文(早) | 14"40 | 宇尾野彰大(早) | 15"10 | 6-0 |
| 82 | 合戸 隆(早) | 14"21 | 阿部 洋文(早) | 14"58 | 飯田 将之(早) | 14"85 | 6-0 |
| 83 | 飯田 将之(早) | 14"46 | 田中 浩介(早) | 14"93 | 原 将人(慶) | 15"35 | 5-1 |
| 84 | 飯田 将之(早) | 14"03 | 日野 勇輝(早) | 14"30 | 原 将人(慶) | 14"55 | 5-1 |
| 85 | 飯田 将之(早) | 14"17 | 秋山 大輔(早) | 14"71 | 馬場 健太(慶) | 14"99 | 5-1 |
| 86 | 日野 勇輝(早) | 14"19 | 早川 恭平(早) | 14"42 | 秋山 大輔(早) | 14"44 | 6-0 |
| 87 | 早川 恭平(早) | 14"18 | 日野 勇輝(早) | 14"29 | 秋山 大輔(早) | 14"37 | 6-0 |
| 88 | 早川 恭平(早) | 14"22 | 秋山 大輔(早) | 14"41 | 安藤 圭太(早) | 14"92 | 6-0 |
| 89 | 早川 恭平(早) | 14"04 | 竹吉 大記(早) | 14"64 | 野澤 啓佑(早) | 14"71 | 6-0 |
| 90 | 野本 周成(早) | 14"49 | 竹吉 大記(早) | 14"52 | 中島 瑞樹(慶) | 15"10 | 5-1 |
| 91 | 古谷 拓夢(早) | 14"40 | 竹吉 大記(早) | 14"09 | 上野 佑太(慶) | 14"23 | 5-1 |
| 92 | 古谷 拓夢(早) | 13"95 | 野本 周成(早) | 14"14 | 上野 佑太(慶) | 14"30 | 5-1 |

| 走高跳 | | | | | |
|-----|--------------------|-----------------|--|-----------|--|
| 回数 | 優勝者 | 第二位 | 第三位 | 得点 | |
| 1 | 黒田 龍馬(慶) 1m65.5(A) | 平井 武(早) 1m65 | 下田 貞晴(早) 1m59 中山 克巳(早) 1m59 益田 一弘(慶) 1m59 小山 濠一(慶) 1m59 | 21/2—31/2 | |
| 2 | 平岡 進(慶) 1m71 | 三原 忠義(早) 1m68.5 | 黒田 龍馬(慶) 1m65.2 | 2—4 | |
| 3 | 平岡 進(慶) 1m65.8(A) | | | 0—6 | |
| 4 | 織田 幹雄(早) 1m86(A) | 平岡 進(慶) 1m86 | 三木 義雄(慶) 1m80 小山 濠一(慶) 1m80 島 三郎(早) 1m80 | 3—3 | |
| 5 | 平岡 進(慶) 1m89(A) | 織田 幹雄(早) 1m86 | 住吉 耕作(早) 1m80 | 3—3 | |
| 6 | 木村 一夫(早) 1m86(A) | 織田 幹雄(早) 1m83 | 住吉 耕作(早) 1m80 小山 濠一(慶) 1m80 | 51/2—1/2 | |
| 7 | 木村 一夫(早) 1m93 | 織田 幹雄(早) 1m83 | 住吉 耕作(早) 1m80 | 6—0 | |
| 8 | 木村 一夫(早) 1m91 | 織田 幹雄(早) 1m84 | 住吉 耕作(早) 1m80 | 41/2—11/2 | |
| 9 | 木村 一夫(早) 1m94 | 小野 操(慶) 1m83 | 住吉 耕作(早) 1m80 内田 実(慶) 1m85 | 31/2—21/2 | |
| 10 | 木村 一夫(早) 1m91 | | 中野 武(慶) 1m85 榎本 正延(慶) 1m85 安達 清(早) 1m85 | 21/2—31/2 | |
| 11 | 小野 操(慶) 1m91(A) | 矢田喜美雄(早) 1m88 | | 3—3 | |
| 12 | 折本 正延(慶) 1m95 | 安達 清(早) 1m90 | 村上 正(早) 1m85 | 3—3 | |
| 13 | 矢田喜美雄(早) 1m85 | 田中 弘(早) 1m80 | | 6—0 | |
| 14 | 矢田喜美雄(早) 1m90 | 田中 弘(早) 1m90 | 片岡 康雄(慶) 1m85 | 5—1 | |
| 15 | 田中 弘(早) 1m90 | 安達 清(早) 1m90 | 矢田喜美雄(早) 1m85 | 6—0 | |
| 16 | 田中 弘(早) 1m85 | 春日 芳明(慶) 1m85 | 植野 登(早) 1m70 里見 鉄蔵(早) 1m70 | 4—2 | |
| 17 | 田中 弘(早) 1m85 | 春日 芳明(慶) 1m70 | 陳 木川(早) 1m70 | 4—2 | |
| 18 | 陳 木川(早) 1m80 | 鈴木 義博(早) 1m80 | 里見 鉄蔵(早) 1m70 | 6—0 | |
| 19 | 鈴木 義博(早) 1m65 | 里見 鉄蔵(早) 1m60 | 金山 源権(慶) 1m60 | 5—1 | |
| 20 | 鈴木 義博(早) 1m85 | 山本喜三郎(早) 1m70 | 浦上 敏之(慶) 1m65 | 5—1 | |
| 21 | 浦上 敏之(慶) 1m86 | 吉田 一也(早) 1m75 | 山本喜三郎(早) 1m70 | 3—3 | |
| 22 | 齋藤 研二(慶) 1m60 | 秋山 博男(慶) 1m60 | 池田 清芳(早) 1m50 | 1—5 | |
| 23 | 鈴木 義博(早) 1m83 | 日暮 重雄(慶) 1m68 | 伝田 扶夫(早) 1m62 | 4—2 | |
| 24 | 鈴木 義博(早) 1m85 | 内藤 幸哲(早) 1m70 | 清水 正彦(慶) 1m60 伝田 扶夫(早) 1m60 | 51/2—1/2 | |
| 25 | 鈴木 義博(早) 1m85 | 唐沢 大(慶) 1m75 | 中島 武彦(早) 1m75 | ノーゲーム | |
| 26 | 大島 俊男(慶) 1m85 | 中島 武彦(早) 1m75 | 唐沢 大(慶) 1m75 | ノーゲーム | |
| 27 | 内藤 幸哲(早) 1m90 | 河野 泰通(慶) 1m75 | 松岡 昭雄(早) 1m70 田島 高夫(慶) 1m70 中島 武彦(早) 1m70 | 31/2—21/2 | |
| 28 | 石川 行男(早) 1m80 | 中島 武彦(早) 1m80 | 内藤 幸哲(早) 1m70 河野 泰通(慶) 1m70 | 51/2—1/2 | |
| 29 | 石川 行男(早) 1m85 | 菊池 慶一(慶) 1m80 | 中島 武彦(早) 1m80 | 4—2 | |
| 30 | 石川 行男(早) 1m90(A) | 菊池 慶一(慶) 1m75 | 河野 泰通(慶) 1m75 | 3—3 | |
| 31 | 石川 行男(早) 1m91 | 桜井 孝治(早) 1m80 | 河野 泰通(慶) 1m75 | 5—1 | |
| 32 | 菊池 慶一(慶) 1m85 | 大江 信夫(早) 1m80 | 桜井 孝治(早) 1m75 | 21/2—31/2 | |
| 33 | 宮崎 正彦(慶) 1m90 | 桜井 孝治(早) 1m85 | 住吉 学(慶) 1m80 | 2—4 | |
| 34 | 桜井 孝治(早) 1m90 | 鈴木 昭憲(早) 1m90 | 宮崎 正彦(慶) 1m85 | 5—1 | |
| 35 | 宮崎 正彦(慶) 1m85 | 大江 信夫(早) 1m80 | 山田儀一郎(慶) 1m80 山田 紀彦(早) 1m80 | 21/2—31/2 | |

| 走高跳 | | | | | |
|-----|---------------|--------------------------------|--|-----------|--|
| 回数 | 優勝者 | 第二位 | 第三位 | 得点 | |
| 36 | 宮崎 正彦(慶) 1m85 | 山田儀一郎(慶) 1m80 鈴木 昭憲(早) 1m80 | | 11/2—41/2 | |
| 37 | 田中 和(慶) 1m85 | 山田儀一郎(慶) 1m80 | 山田 紀彦(早) 1m80 | 1—5 | |
| 38 | 山田儀一郎(慶) 1m80 | 近藤 勝(慶) 1m75 | 石井 隆之(早) 1m75 | 1—5 | |
| 39 | 村田 博信(早) 1m80 | 岸上 忠彰(慶) 1m75 | 下 哲(早) 1m70 松村 英弥(慶) 1m70 | 31/2—21/2 | |
| 40 | 磯田 雅也(早) 1m89 | 岸上 忠彰(慶) 1m75 | 今田 忍(慶) 1m75 | 3—3 | |
| 41 | 河野 直之(早) 1m80 | 今田 忍(慶) 1m75 | 岸上 忠彰(慶) 1m75 | 3—3 | |
| 42 | 吉末 全隆(早) 1m85 | 今田 忍(慶) 1m80 | 河野 直之(早) 1m80 今田 忍(慶) 1m80 | 41/2—11/2 | |
| 43 | 吉末 全隆(早) 1m80 | 河野 直之(早) 1m90 | 河野 直之(早) 1m80 | 4—2 | |
| 44 | 吉末 全隆(早) 1m96 | 河野 直之(早) 1m90 | 故島 勲(早) 1m80 | 6—0 | |
| 45 | 吉末 全隆(早) 1m96 | 田中 正信(慶) 1m80 | 福田 哲雄(慶) 1m75 | 3—3 | |
| 46 | 田中 正信(慶) 1m85 | 福田 哲雄(慶) 1m80 | 故島 勲(早) 1m80 | 1—5 | |
| 47 | 故島 勲(早) 1m80 | 阿部 忠博(早) 1m75 | 黒田 常治(慶) 1m75 福田 哲雄(慶) 1m75 | 5—1 | |
| 48 | 須藤 昭一(早) 1m85 | 八木 澄夫(慶) 1m80 | 阿部 忠博(早) 1m80 | 4—2 | |
| 49 | 加藤 正弘(早) 1m80 | 井上 一三(早) 1m80 | 阿部 忠博(早) 1m75 | 6—0 | |
| 50 | 加藤 正弘(早) 1m85 | 大原 要介(早) 1m85 | 風間 明(早) 1m80 | 6—0 | |
| 51 | 原 敬輔(早) 1m90 | 加藤 正弘(早) 1m90 | 森沢 整(早) 1m90 | 6—0 | |
| 52 | 原 敬輔(早) 1m98 | 森沢 整(早) 1m95 | 田辺 潤(早) 1m95 | 6—0 | |
| 53 | 田辺 潤(早) 2m05 | 原 敬輔(早) 1m95 | 高橋 哲雄(早) 1m90 | 6—0 | |
| 54 | 田辺 潤(早) 2m06 | 原 敬輔(早) 2m06 | 高橋 哲雄(早) 2m00 | 6—0 | |
| 55 | 高橋 哲雄(早) 2m05 | 田辺 潤(早) 2m00 | 太田 康雄(慶) 2m00 | 5—1 | |
| 56 | 太田 康雄(慶) 2m00 | 原口 信一(早) 1m95 | 中西 利夫(慶) 1m95 | 2—4 | |
| 57 | 木藤 英司(早) 2m07 | 太田 康雄(慶) 2m07 | 原口 真一(早) 1m95 | 4—2 | |
| 58 | 太田 康雄(慶) 2m05 | 保坂 光三(早) 2m00 | 五十嵐 武(慶) 2m00 | 2—4 | |
| 59 | 保坂 光三(早) 2m00 | 竹内 伸介(慶) 1m95 | 齋藤 篤史(早) 1m95 | 4—2 | |
| 60 | 五十嵐 武(慶) 2m00 | 齋藤 篤史(早) 1m90 | 鈴木 卓弘(早) 1m90 | 3—3 | |
| 61 | 五十嵐 武(慶) 2m00 | 齋藤 篤史(早) 1m95 | 鈴木 卓弘(早) 1m85 | 3—3 | |
| 62 | 大島 洋一(早) 1m95 | 鈴木 卓弘(早) 1m90 | 緒方 篤明(慶) 1m90 | 5—1 | |
| 63 | 大島 洋一(早) 2m05 | 富永 恭右(慶) 1m95 | 高草木康史(慶) 1m90 | 3—3 | |
| 64 | 大島 洋一(早) 2m00 | 富永 恭右(慶) 1m95 | 石森 秀吉(早) 1m95 | 4—2 | |
| 65 | 大島 洋一(早) 2m00 | 石森 秀吉(早) 2m00 | 山本 一義(慶) 1m95 | 5—1 | |
| 66 | 高草木康史(慶) 1m90 | 黒田 浩二(早) 1m80 | 久芳 豊(慶) 1m80 | 2—4 | |
| 67 | 本間 信彦(慶) 1m95 | 黒田 浩二(早) 1m90 | 大野 正(早) 1m80 相磯 卓之(早) 1m80 田畑 俊二(慶) 1m80 | 22/3—31/3 | |
| 68 | 本間 信彦(慶) 1m95 | 須志田宏明(早) 1m85 | | 2—3 | |
| 69 | 本間 信彦(慶) 2m00 | 菅 義徳(早) 1m85 | 田畑 俊二(慶) 1m80 | 2—4 | |
| 70 | 本間 信彦(慶) 2m00 | 片桐 祐介(慶) 1m95 | 菅 義徳(早) 1m85 | 1—5 | |
| 71 | 片桐 祐介(慶) 2m00 | 津金 正俊(慶) 1m95 | 三枝 徹也(早) 1m80 | 1—5 | |
| 72 | 片桐 祐介(慶) 1m95 | 津金 正俊(慶) 1m90 | 三枝 徹也(早) 1m85 | 1—5 | |
| 73 | 片桐 祐介(慶) 1m90 | 永井 純(慶) 1m80 | 矢野 敏平(早) 1m80 | 1—5 | |
| 74 | 高橋 弘樹(慶) 1m85 | 中松 大寿(早) 1m85 | 永井 純(慶) 1m80 | 2—4 | |
| 75 | 藤盛 悠(早) 1m90 | 小林 豊(慶) 1m90 | 中松 大寿(早) 1m85 | 4—2 | |
| 76 | 遠藤 永治(早) 2m00 | 藤盛 悠(早) 1m95 | 宮崎 修一(慶) 1m90 | 5—1 | |
| 77 | 小林 豊(慶) 1m85 | 藤盛 悠(早) 1m85 | | 2—3 | |
| 78 | 遠藤 永治(早) 2m00 | 小林 豊(慶) 1m90 | | 31/2—11/2 | |
| 79 | 蓬田 裕之(早) 1m90 | 松本 隆史(慶) 1m85 | 藤原 雅夫(慶) 1m80 | 3—3 | |
| 80 | 蓬田 裕之(早) 2m00 | 寺崎 真弘(慶) 1m85 | 松本 隆史(慶) 1m85 | 3—3 | |
| 81 | 谷川 慶剛(慶) 1m95 | 露木 諒(慶) 1m90 | 松本 隆史(慶) 1m90 | 0—6 | |
| 82 | 露木 諒(慶) 1m90 | 堀 航大(早) 1m85 | 谷川 慶剛(慶) 1m85 | 2—4 | |
| 83 | 露木 諒(慶) 2m05 | 吉久 彰人(早) 2m00 小栗 良太(慶) 2m00 | | 11/2—41/2 | |
| 84 | 露木 諒(慶) 2m08 | 小栗 良太(慶) 2m00 | 谷川 慶剛(慶) 1m90 | 0—6 | |
| 85 | 宇都宮健佑(慶) 1m95 | 小栗 良太(慶) 1m95 | 飯田 将之(早) 1m85 | 1—5 | |
| 86 | 小栗 良太(慶) 1m95 | 宇都宮健佑(慶) 1m90 | 林 風汰(早) 1m80 | 1—5 | |
| 87 | 宇都宮健佑(慶) 1m85 | 詫摩 知弘(慶) 1m80 | 林 風汰(早) 1m80 早川 恭平(早) | 1—5 | |
| 88 | 刈田 真人 2m00 | 仲村将太郎 1m95 | 早川 恭平 1m90 | 1—5 | |
| 89 | 仲村将太郎 2m05 | 刈田 真人 2m00 | 源内 寛己 1m95 | 0—6 | |
| 90 | 刈田 真人 2m05 | 源内 寛己 2m00 | 仲村将太郎 2m00 | 0—6 | |
| 91 | 刈田 真人 2m05 | 仲野 遼 1m95 | 源内 寛己 1m95 | 2—4 | |
| 92 | 石川 遼 2m08 | 仲野 遼 1m95 | 源内 寛己 1m95 | 41/2—1/2 | |

甲種投

Table with 5 columns: 回数 (Round), 優勝者 (Winner), 第二位 (2nd), 第三位 (3rd), 得点 (Points). Rows 1-92 listing names and scores.

乙種投

Table with 5 columns: 回数 (Round), 優勝者 (Winner), 第二位 (2nd), 第三位 (3rd), 得点 (Points). Rows 1-92 listing names and scores.

| 4x200mR | 優勝校 | | | 得点 |
|---------|-----|---------------------------|---------|-----|
| 60 | 早稲田 | (馬場 豊・中村 徳男・高田 昭夫・柴田 実) | 1'25"82 | 3—0 |
| 61 | 早稲田 | (馬場 豊・中村 徳男・吉田 伸二・鈴木 専哉) | 1'25"54 | 3—0 |
| 62 | 慶應 | (永田 和彦・鈴木 岳生・小池 直巳・山本 潤) | 1'27"34 | 0—3 |
| 63 | 慶應 | (永田 和彦・山本 潤・東田 繁広・小池 直巳) | 1'26"41 | 0—3 |
| 64 | 慶應 | (鹿又 暁・東田 繁広・渡辺 憲治・小池 直巳) | 1'26"36 | 0—3 |
| 65 | 早稲田 | (田中 伸一・渡邊 高博・山田 大介・大沢 知宏) | 1'26"12 | 3—0 |
| 66 | 早稲田 | (西博 司・山田 大介・大沢 知宏・渡邊 高博) | 1'25"5 | 3—0 |
| 67 | 慶應 | (坂井 英和・恩田 靖大・安川 智・鹿又 理) | 1'26"94 | 0—3 |
| 68 | 慶應 | (安川 智・松本 洋平・山内 了秀・鹿又 理) | 1'25"65 | 0—3 |
| 69 | 慶應 | (川村 佳正・西谷 真一・恩田 靖広・鹿又 理) | 1'25"3 | 0—3 |
| 70 | 慶應 | (山内 了秀・恩田 靖広・菊田 裕之・川村 佳正) | 1'25"63 | 0—3 |
| 71 | 早稲田 | (馬塚 貴弘・石田 征大・高橋 和裕・土江 寛裕) | 1'23"65 | 3—0 |
| 72 | 早稲田 | (鍛冶健太郎・馬塚 貴弘・高橋 和裕・土江 寛裕) | 1'23"78 | 3—0 |
| 73 | 早稲田 | (鍛冶健太郎・馬塚 貴弘・高橋 和裕・土江 寛裕) | 1'23"96 | 3—0 |
| 74 | 早稲田 | (鍛冶健太郎・中川 博文・馬塚 貴弘・高橋 和裕) | 1'23"96 | 3—0 |
| 75 | 早稲田 | (鍛冶健太郎・田村 和宏・小島 茂之・中川 博文) | 1'24"76 | 3—0 |
| 76 | 早稲田 | (永戸 洋平・佐藤真太郎・中川 博文・田村 和宏) | 1'24"32 | 3—0 |
| 77 | 早稲田 | (穴井 伸也・佐藤真太郎・小島 茂之・中川 博文) | 1'23"97 | 3—0 |
| 78 | 慶應 | (小野寺道伸・小川 裕之・須田 嵩司・西川 優) | 1'24"20 | 0—3 |
| 79 | 早稲田 | (大前 祐介・野田 浩之・森田 行雄・穴井 伸也) | 1'23"42 | 3—0 |
| 80 | 慶應 | (須田 嵩司・長野 誠・鈴木 翔太・小川 裕之) | 1'25"68 | 0—3 |
| 81 | 早稲田 | (揚井佑輝緒・相川 誠也・森田 行雄・北村 和也) | 1'24"21 | 3—0 |
| 82 | 慶應 | (鈴木 翔太・長野 誠・中山 裕康・市村 陽平) | 1'25"84 | 0—3 |
| 83 | 早稲田 | (栗崎 康介・木村慎太郎・木原 博・揚井佑輝緒) | 1'24"73 | 3—0 |
| 84 | 早稲田 | (江里口匡史・揚井佑輝緒・木原 博・木村慎太郎) | 1'22"67 | 3—0 |
| 85 | 早稲田 | (小西 志朗・小原 真吾・木原 博・木村慎太郎) | 1'23"90 | 3—0 |
| 86 | 早稲田 | (小西 志朗・久保田裕是・浦野 晃弘・栗崎 康介) | 1'24"58 | 3—0 |
| 87 | 慶應 | (山縣 亮太・谷口 文也・八木 維信・寺尾 俊祐) | 1'23"79 | 0—3 |
| 88 | 早稲田 | (三原 浩幸・梶 将徳・浦野 晃弘・九鬼 巧) | 1'22"98 | 0—3 |
| 89 | 早稲田 | (木村 賢太・竹下 裕希・愛敬彰太郎・三浦 浩幸) | 1'22"41 | 0—3 |
| ○90 | 早稲田 | (橋本 晃志・竹下 裕希・愛敬彰太郎・永沼 賢治) | 1'22"12 | 0—3 |
| 91 | 早稲田 | (須田 隼人・木村 賢太・愛敬彰太郎・三浦 浩幸) | 1'22"77 | 0—3 |
| 92 | 早稲田 | (須田 隼人・橋本 晃志・愛敬彰太郎・徳山 黎) | 1'23"04 | 0—3 |



めん処 松や

営業時間 11:30~21:00

住所 横浜市港北区日吉本町1-3-16

定休日 水曜日
電話番号 045-561-1688



第93回 早慶陸上競技会 プログラム

作成 : 早慶戦実行委員会
印刷 : 東京リスマチック株式会社様
 広告・協賛(順不同)
 セイコーホールディングス株式会社様
 田中貴金属工業株式会社様
 株式会社ASICS様
 早川書房様
 株式会社電通様
 伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社様
 Spaghetti&Café Santino様
 松や様
 シナボン様
 写真提供
 慶應義塾體育會競走部ITパート
 S62年卒 藤井康詞様

